

ク ラ ス		受験番号	
出席番号		氏 名	

2012年度

第3回 全統記述模試問題

地理歴史・公民

2012年10月実施

(1科目 60分)

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かず、下記の注意事項をよく読むこと。

注 意 事 項

1. 問題冊子は83ページである（世界史B 1～19ページ、日本史B 21～28ページ、地理B 29～44ページ、政治・経済45～64ページ、倫理65～83ページ）。
2. 解答用紙は別冊になっている。（解答用紙冊子表紙の注意事項を熟読すること。）
3. 本冊子に脱落や印刷不鮮明の箇所及び解答用紙の汚れ等があれば、試験監督者に申し出ること。
4. 試験開始の合図で解答用紙冊子の地理歴史・公民の解答用紙を切り離し、下段の所定欄に **氏名・在・卒高校名・クラス名・出席番号・受験番号**（受験票の発行を受けている場合のみ）を明確に記入すること。なお、氏名には必ずフリガナも記入のこと。
5. 解答には、必ず黒色鉛筆を使用し、解答用紙の所定欄に記入すること。解答欄外に記入された解答部分は、採点対象外となる。
6. 試験終了の合図で上記4.の事項を再度確認し、試験監督者の指示に従って解答用紙を提出すること。

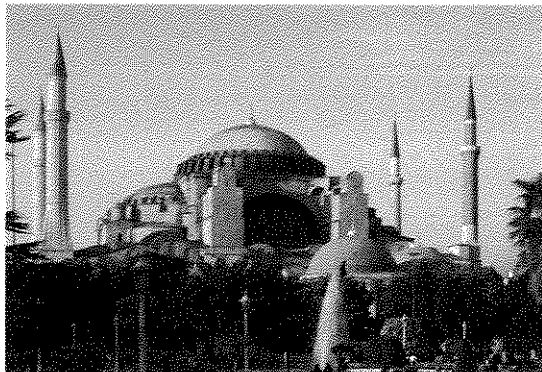
世界史 B

- 1 地中海沿岸地域の歴史について述べた次の文章 A～F を読み、空欄 1 ～ 8 に最も適切な語句を記入し、また下線部(a)～(g)に関連する後の問い（問 a ～ g）に答えよ。（配点 24点）

A 古代の地中海東岸地域では、セム系の諸民族によって交易が盛んに行われていた。アラム人は、シリアを中心として内陸の中継貿易に従事し、彼らが用いた言語は商業用語として西アジア一帯に広まった。フェニキア人は、シドンやティルスなどの海港都市を拠点とし、北アフリカにおいては 1 などの植民市を交易の要衝に建設して、地中海貿易に従事した。一方で、イタリア半島に成立したローマは、前 3 世紀に起こったポエニ戦争で 1 を破り、前 1 世紀にはアクティウムの海戦^(a)に勝利して地中海の覇権を確立し、事実上の帝政を開始した。しかし、4 世紀後半よりゲルマン人の移動が本格化するなかでローマ帝国は東西に分裂し、ゲルマン人に属するヴァンダル人は、北アフリカで王国を建てた。西ローマ帝国は 476 年に滅亡したが、一方の東ローマ帝国は、6 世紀のユスティニアヌス^(b)のもとで、ヴァンダル王国などを滅ぼし、地中海世界の政治的統一を一時的には回復した。

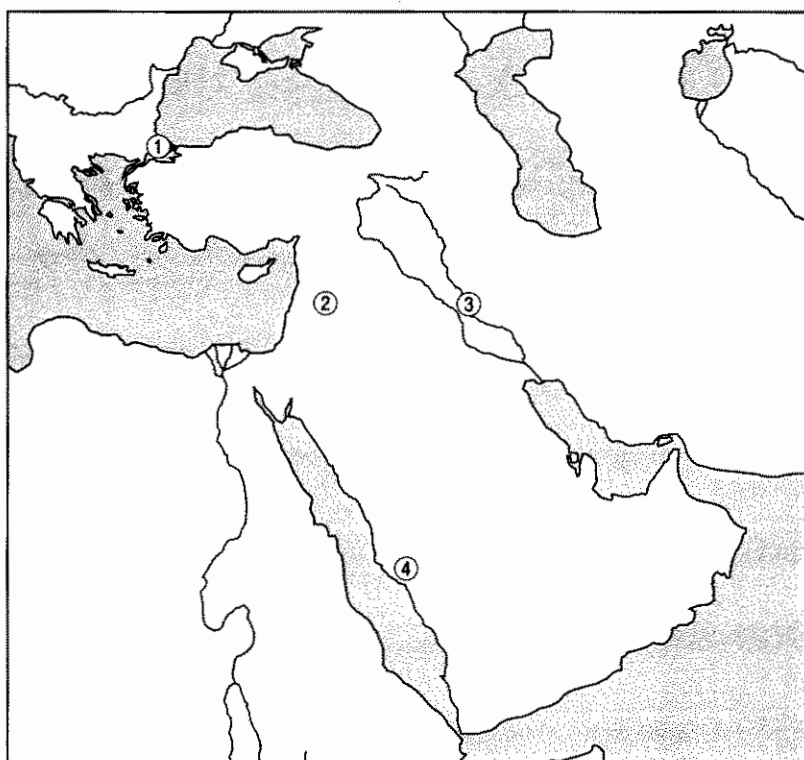
問 a 下線部(a)に関連して、アクティウムの海戦ではオクタウィアヌスが勝利したが、この戦いで敗れたエジプトの王朝は何か、その名を記せ。

問 b 下線部(b)に関連して、次の写真はユスティニアヌスがコンスタンティノープルに建てた聖堂である。なお、周囲の 4 本の塔は後に付設された。4 世紀にコンスタンティヌスによって建てられた聖堂を起源として、ユスティニアヌスによって再建されたこの聖堂は何か、その名を記せ。



B 7世紀にアラビア半島で興起したイスラーム勢力は、正統カリフ時代にビザンツ帝国からシリアやエジプトなどを奪って地中海沿岸に進出した。661年に第4代正統カリフのアリーが暗殺されてウマイヤ朝の時代になると、さらに地中海南岸の征服を進め、ジブラルタル海峡を越えてイベリア半島に入り、711年には西ゴート王国を滅ぼした。また、ビザンツ帝国の都であるコンスタンティノープルを包囲したものの、当時のビザンツ皇帝で、後に聖像禁止令を発したことで知られる 2 に撃退された。一方、西ローマ帝国の滅亡後に勢力を拡大したフランク王国が、ローマ教皇と連携しつつ西ヨーロッパの統一を進めていったことで、地中海は西ヨーロッパ世界・ビザンツ世界・イスラーム世界に三分されていった。このうちイスラーム世界では、750年にウマイヤ朝にかわりアッバース朝、756年にはイベリア半島において後ウマイヤ朝、909年には 3 においてファーティマ朝が成立した。シーア派を信奉するファーティマ朝は、エジプトに進出するとカイロを建設して発展した。

問c 下線部(c)に関連して、ウマイヤ朝の都の位置として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。



C アラブ人の宗教であったイスラーム教は、しだいにペルシア人やトルコ人の間にも伝わり改宗者を増やしていった。そうしたなか、マグリブ地方では先住民である 4 人が、アラブ人に征服されたのちにイスラーム化していった。そして、11世紀半ばに 4 人のあいだでスンナ派の宗教運動が活発になると、ムラービト朝を成立させてマラケシュを都とした。ムラービト朝は、イベリア半島でキリスト教徒によるレコンキスタに対してイスラーム世界の防衛にあたる一方、サハラ砂漠を越えてニジェール川流域へ侵攻し、サハラ越えの交易路を確保した。しかし、ムラービト朝は12世紀半ばにムワッヒド朝により滅ぼされた。

問 d 下線部(d)に関連して、サハラ砂漠を縦断する交易では、主にどのような商品が交換されたのか。商品名を具体的に挙げて、30字以内で説明せよ。句読点も字数に含めよ。

D 小アジア西北部では、ルーム＝セルジューク朝衰退の混乱のなかから、1299年にトルコ人がオスマン帝国を創始した。スルタン直属の軍隊であるイエニチェリが整備され、1396年にはニコポリスの戦いにおいてハンガリー王ジギスムント率いるヨーロッパ諸国軍に勝利すると、その後は各地に支配領域を拡大していった。1402年に行われたティムール帝国との戦いでは敗北したが、まもなく国力を回復し、スルタンの 5 は1453年にコンスタンティノープルを陥落させてビザンツ帝国を滅ぼした。さらに16世紀になると、セリム1世のもとでマムルーク朝を滅ぼしてエジプトを征服した。続くスレイマン1世の時代に全盛期をむかえ、1538年にはプレヴェザの海戦で勝利し、地中海の制海権を掌握した。その後、オスマン帝国は1571年のレバンтоの海戦で敗れるが、アジア・ヨーロッパ・アフリカにまたがる広大な支配領域は、1699年の 6 条約でハンガリーを喪失するまでは揺るぎないものであった。

問 e 下線部(e)に関連して、イエニチェリについて述べた次の文A・Bの正誤の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

A キリスト教徒の子弟を徴用してイスラーム教に改宗させ、歩兵として用いた。

B アブデュル＝ハミト2世によって、廃止されることになった。

① A－正 B－正 ② A－正 B－誤

③ A－誤 B－正 ④ A－誤 B－誤

E 19世紀前半、フランスはアルジェリアの植民地化に着手した。その後も、19世紀後半には **3**、20世紀初頭にモロッコを保護領とするなど、マグリブ地方で勢力を拡大した。また、エジプトと共同でスエズ運河を開削し、1869年に開通させた。イギリスは、1875年にエジプトからスエズ運河株式会社の株を買収し、その後はエジプトへの内政干渉を強化した。これに対して「エジプト人のためのエジプト」を掲げ、軍人 **7** が民族運動を起こすと、イギリスはこれを鎮圧して事実上の保護国とした。また、第一次世界大戦においては、オスマン帝国内の民族対立に乗じて秘密外交を行った。^(f) イタリアは、1912年にイタリア＝トルコ戦争に勝利し、オスマン帝国から北アフリカのトリポリ・キレナイカを獲得して、リビアと改称した。

問 f 下線部(f)に関連して、イギリスが西アジアやインドで行った政策について述べた次の文①～④のうちから、正しいものを一つ選び、記号で答えよ。

- ①バルフォア宣言で、アラブ人に独立国家の樹立を認めた。
- ②フセイン・マクマホン協定で、列強がオスマン帝国領の分割を確認した。
- ③サイクス・ピコ協定で、ユダヤ人国家の建設支持を表明した。
- ④インド人に対して、戦争協力を条件に戦後の自治を約束した。

F 第二次世界大戦後、イタリアの植民地であったリビアが1951年に独立した。アフリカのフランス植民地では、1956年にモロッコと **3** が独立をはたすが、アルジェリアには多くのフランス人入植者がいたこともあり、その独立を認めなかった。1954年から続いていたアルジェリア戦争が膠着化すると、第四共和政にかわり大統領の権限を強化した第五共和政が成立し、その初代大統領に就任した **8** は、植民地の独立を容認する姿勢をとった。1960年は、多くの国々が独立をはたしたことから「アフリカの年」と称される。そして、アルジェリアも1962年によりやく独立を手になることになった。その後、アフリカ北部諸国の多くでは、独裁政権が成立していった。しかし、2010年12月に若者が抗議自殺をはかった事件を契機としてはじまった **3** のジャスミン革命からアラブ世界に広まった民主化運動、いわゆる「アラブの春」によって、独裁政権の崩壊などが連鎖的に生じている。^(g)

問 g 下線部(g)に関連して、エジプトで長期にわたって独裁政権を維持していたムバラク大統領が2011年に失脚すると、イスラーム組織が台頭した。1920年代末にハサン＝アルバンナーによって創設されたこの組織は何か。その名を記せ。

2 オランダの歴史について述べた次の文章を読み、空欄 1 ～ 10 に適切な語句を記入し、また下線部(1)～(7)に関連する後の問い（問1～7）に答えよ。

（配点 26点）

アルプス山脈に流れを発して北海に注ぐ 1 川の河口一帯に広がる低地地方は、ネーデルラントと呼ばれてきた。15世紀以来 2 家の所領となり、その北部は、日本ではオランダと呼ばれ、80年に及ぶ独立戦争を経てスペインから独立をはたした。豊富な北海の海産物を背景とした漁業や造船、海運業がもたらす富は、オランダの繁栄を支え、この地からそれまでの因習にとらわれない傑出した人物が世に送り出された。

イタリアについてルネサンスが開花したこの地は、『愚神札賛』を著した 3 を輩出した。彼はそれまでカトリック教会が標準としていたラテン語訳聖書である『ウルガタ』に対して、ギリシア語からの翻訳を行い、その学識の高さを世に示した。また、トマス＝モアやヘンリ8世などとも交流があったほか、ルターによっ⁽²⁾てはじまったドイツ宗教改革をめぐる⁽²⁾ては、独自の立場からルターを批判し、キリスト教会の統一を求めたが、その意に反して『愚神札賛』はカトリック教会の禁書目録に加えられた。

17世紀、東インド会社を組織したオランダは、その豊富な資金力を背景にモルッカ諸島を中心とする⁽³⁾アジアの香辛料貿易に参入すると、ジャワ島の 4 を拠点としてその独占に成功し、ついでマラッカ・セイロン島をおさえ、台湾にゼーランディア城を築いてアジアの中継貿易にも従事し、長崎の出島で江戸時代の日本とも交易を維持した。また大西洋の奴隷貿易にも参加する一方、オランダ人の入植地は南アフリカのケープ植民地や、北アメリカにまで広がった。首都アムステルダムは、ヨーロッパの流通・金融の中心として繁栄し、オランダは覇権国家となった。

こうした繁栄を背景に、オランダの内外でさまざまな人物が活躍した。自然法に立脚した国際法の必要性を説いた 5 や、躍動する市民の姿を光と影で表現した画家レンブラントは、17世紀を代表する学者・芸術家であった。また、ホイヘンスはライデン大学で法学と数学を学び、振り子時計の発明や土星の衛星の発見など、早くからその才能が知られていた。彼は1665年にルイ14世のもとで財務総監となった 6 の招きでフランスを訪れ、一時期をこの地で暮らした。

しかし、オランダの覇権は長く続くものではなかった。英蘭戦争やフランスの侵入に苦しめられ、北アメリカの拠点を失うと奴隷貿易からの撤退を余儀なくされ、また清や日本で貿易の統制が強化されたことは、アジア貿易の利益を大きく損なうものとなった。プランテーション経営など新たな事業への参入も模索されたが、やがてフランス革命が起こると、オランダはその大きな波をまともにかぶることとなった。フランス軍の侵入を受け、その後ナポレオンの弟を国王とする王国を経てフランスに併合された。この間、アジアの植民地はイギリスに奪われてオランダは大きな損害を被ったが、ナポレオン没落後、ウィーン体制⁽⁴⁾下で立憲王国として新たな体制が誕生し、長く 2 領であった

ネーデルラント南部も、オランダの主権下に置かれることとなった。この地域は1830年にフランスの
パリで勃発した **7** を契機にベルギーとして独立したが、アジア植民地の一部はイギリスから
返還され、アフリカでは新たな植民活動も見られた。
(5)

19世紀半ばにイギリスのダーウィンによって進化論が発表されると、その衝撃は各方面に及んだ
が、オランダの軍医デュボワは、ジャワ島のトリニールでヒトとサルの中間種を発見したとして、発
掘された化石に「直立猿人」の名を与えた。⁽⁶⁾しかし、これは今日の知見によれば、その後アフリカで
発見されたアウストラロピテクス類よりは新しく、猿人の段階ではなく **8** の段階の化石であ
るとされている。

20世紀、ヨーロッパは2度の世界大戦の発火点となった。西ヨーロッパの中心部に位置するオラン
ダは、第一次世界大戦に際して中立を宣言し、戦禍を免れるとともに、大戦末期にドイツで革命が起
こると皇帝 **9** の亡命を受け入れ、パリ講和会議の引き渡し要求も拒否してその外交的立場を
貫いた。しかし第二次世界大戦では、中立を宣言したにもかかわらず1940年にドイツ軍の侵攻を受
け、その後ドイツの占領下に置かれた。これより早くナチスに痛烈な批判の書を著していたのが、文
化史家として知られたヨハン＝ホイジンガであった。『中世の秋』の著者として、またライデン大学
の学長としてすでに高名であった彼は、1935年に『朝の影のなかに』で自然科学の進歩と文化科学の
停滞による不均衡、そうした状況のなかでの教育の普及がもたらす判断力・批判精神の減退を「今日
の危機」と捉え、ファシズムを批判するとともに、新たな知性の成長に「危機」克服の期待を寄せ
た。ホイジンガは、ドイツの軍政がはじまると一時強制収容所に送られるなど辛酸をなめ、1945年祖
国の解放を見ずに没している。
(7)

第二次世界大戦後、オランダはつねにヨーロッパ統合の中核を担ってきた。フランス外相シューマ
ンによって提唱されたヨーロッパ石炭鉄鋼共同体の原加盟国であるばかりでなく、その後に発足した
さまざまな委員会にも名を連ねた。今日のヨーロッパ連合を成立させた条約の締結地 **10** も、
オランダの都市である。また、国際連合の関連機関である国際司法裁判所や国際刑事裁判所がオラン
ダのハーグに置かれており、旧ユーゴスラヴィアの国際戦犯法廷などが開かれている。

問1 下線部(1)に関連して、1648年に締結され、オランダの独立が国際的に承認された条約は何か、
その名を記せ。

問2 下線部(2)に関連して、この人物は国王ヘンリ8世の不興をかって1535年に処刑されている。処
刑の前年に定められた宗教改革上の法令は何か、その名を記せ。

問 3 下線部(3)に関連して、アジアの香辛料貿易について述べた次の文A・Bの正誤の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

A ポルトガルがマラッカを占領すると、これに対抗してアチェ王国やバンテン王国が台頭した。

B アンボイナ事件を契機に、スペインは東アジアでの交易活動を断念した。

① A－正 B－正 ② A－正 B－誤

③ A－誤 B－正 ④ A－誤 B－誤

問 4 下線部(4)に関連して、ウィーン体制について述べた次の文①～④のうちから、正しいものを一つ選び、記号で答えよ。

① ポーランドは、立憲王国となり、ロシア皇帝が国王を兼ねた。

② フランスでは、ブルボン朝が復活し、議会制度は廃止された。

③ ドイツでは、デカブリストによる反乱が起こった。

④ イギリスは、神聖同盟を結成して自由主義運動を弾圧した。

問 5 下線部(5)に関連して、19世紀前半にケープ植民地がイギリス領となると、オランダ系住民は新たな植民地を開拓していった。この植民地について、植民地名を明示しつつ、その後約1世紀間の歴史を120字以内で述べよ。句読点も字数に含めよ。

問 6 下線部(6)に関連して、19世紀前半にジャワ島で強制裁培制度を導入したオランダ領東インド総督は誰か、その名を記せ。

問 7 下線部(7)に関連して、第二次世界大戦中ドイツによってポーランドに設けられた最大規模の強制収容所を何というか、その名を記せ。

世界史Bの問題は次のページに続く。

③ 自由貿易体制について述べた次の文章を読み、下線部に関連する後の問いに答えよ。(配点 26点)

A 18世紀後半より産業革命が進展したイギリスでは、産業資本家が海外市場の拡大による利益の増大をめざし、自由貿易を主張するようになった。19世紀初めには、比較生産費説により、① 各国が貿易を自由化し、相互に比較優位を持つ商品の生産に特化することが、双方の利益になるという主張が展開されるようになった。やがてイギリス東インド会社の② (a) インド貿易や中国貿易の独占権が廃止され、また原材料の輸入関税が引き下げられたことで、従来までの関税収入を基盤とする財政構造から、所得税収入を柱とする財政改革が進んだ。そして19世紀半ばには保護関税が基本的に全廃され、イギリスの一方的な自由貿易が成立することとなった。これと並行して、ドイツではプロイセンが領邦内の関税廃止と他のドイツ諸邦との関税協定の締結を推進し、1833年にはそれらの関税協定の結果としてドイツ関税同盟が形成された。その後、欧州各国でも関税同盟が成立し、自由貿易の基盤が形成されていった。また、1860年の英仏通商条約では、③ 相互に無条件の最恵国条項が盛り込まれ、第三国に最低レベルの関税を認めた場合には、その関税は自動的に条約相手国にも適用されることになり、貿易機会の均等が確認された。同様の通商条約が他の欧州諸国間でも次々と締結され、自由貿易の条約がネットワーク化され、貿易自由化の拡大と多角的な自由貿易の端緒が開かれることになった。

しかし、欧州における自由貿易のネットワークは、長くは続かなかった。1870年代以降、工業力でイギリスを追い上げるドイツは高率関税を採用し、④ (b) アメリカ合衆国は、建国以来高率関税を維持していた。また、1870年代からの長期にわたる「大不況」もあって、ロシア・フランスなども⑤ 19世紀末には保護主義に転換していった。イギリスも、合衆国やドイツなどの経済的台頭によって貿易利益を必ずしも享受できなくなったが、貿易に付随する運輸・保険・金融などの広範な業種の利益が考慮されたため、自由貿易が堅持された。だが、1929年に合衆国ではじまった恐慌は、⑥ 対外資本に依存するドイツなどの諸国を連鎖的に不況に陥らせ、世界恐慌に発展した。合衆国は1930年にスムート＝ホーレー法を成立させ、この結果関税は⑦ 南北戦争後最高の59%に達した。このような保護主義的政策に対して、イギリスは一方的な自由貿易主義を貫くことが困難になり、1932年に⑧ 特惠関税を設定するブロック経済を成立させ、各国も排他的ブロック経済政策を採用するようになった。こうしてブロック内の貿易比率が高まるなかで、世界貿易全体は縮小することになった。

B 第二次世界大戦中、合衆国は早い段階から戦後の国際経済秩序の構築に取りかかっていた。⑧ 1941年8月、イギリスとの間で戦争目的を確認する文書に合意し、戦後に自由貿易に基づく国際貿易体制を確立することを確認した。これを具体化するために設けられたのが、GATT（関税および貿易に関する一般協定）であり、IMF（国際通貨基金）である。GATTは戦後の西側の国際貿易

体制の基礎であり、自由で無差別な多角的貿易秩序を形成することを目的とした。そのためにラウンドと呼ばれる多角的交渉を行い、加盟国が相互に最恵国待遇を無差別に適用することで、交渉の結果引き下げられた関税率は、自動的に加盟国全てに波及する仕組みであった。また、IMFは為替制限の撤廃及び為替相場の安定を通じて、各国間の決済の円滑化をはかった。

このようなIMF・GATT体制は、西欧諸国の経済的疲弊が深刻であったこともあり、戦後初期にはほとんど機能しなかった。合衆国は西側諸国への大規模な援助を実施して復興を支援し、西側陣営の強化をはかった。^⑨ また、1962年までに行われたGATTの5回に及ぶ多角的交渉を主導して関税引き下げを進めた。これは実質的に合衆国の一方的な市場開放となり、西欧・日本の対米輸出を促すことになった。こうして西欧や日本の戦後の復興段階が終わり、1960年代にはケネディ＝ラウンドによって関税がさらに引き下げられて、西側諸国の経済は黄金期を迎えた。

しかし日本や西欧諸国の経済的な発展は、合衆国の経済的優位を相対的に低下させた。貿易収支の黒字縮小などによって合衆国の国際収支は悪化し、ドルの流出によって金準備が減少したことから、合衆国は1971年に金とドルの交換を停止した。これは、合衆国が主導した戦後のIMF・GATT体制の構造が変化したことを意味した。さらに、1973年の中東戦争を契機とした石油価格の大幅な上昇により、不況下でインフレーションが進行するスタグフレーションが全世界的に発生したことは、その変化に拍車をかけた。また、すでに60年代から自由貿易のなかでの南北格差の拡大が問題視されていたが、この時期には資源ナショナリズムが高揚し、1974年には国連で新国際経済秩序樹立宣言も採択され、南北対立がいっそう厳しいものとなった。^⑩

この時期以降、合衆国や西欧においては、日本やアジアの新興国の欧米への輸出増大にともない、保護主義が台頭したが、他方で先進国を中心に技術革新の進展と、経済のサービス化・グローバル化という経済構造の変化が進んだ。このような変化のなかで、貿易障壁の低減に加えて、サービス部門の貿易や知的財産権^(c)の保護といった分野のルール作りが必要とされるようになり、新たなGATTの多角的交渉を行うことが合意された。合衆国はこれらの分野において比較的競争力を持っており、積極的に交渉を推進させた。こうしてウルグアイ＝ラウンド^⑪が行われ、1995年にはGATTは発展的に解消されてWTO（世界貿易機関）が設立された。

しかし、経済のグローバル化にともなう自由貿易の拡大は、格差の拡大のみならず、地域の伝統文化や地球環境を破壊させるとして、WTOは批判にさらされるようになった。また、2001年より開始されたWTOドーハ開発アジェンダ（ドーハ＝ラウンド）は途上国と先進国との対立などから、交渉が頓挫している。こうしたなか、現在では二国間や地域におけるFTA（自由貿易協定）やEPA（経済連携協定）による貿易の拡大が進行している。^(d)

〔設問Ⅰ〕下線部①～⑪に関連する以下の問いに答えよ。

- ① 『経済学および課税の原理』を著し、自由貿易政策による利益を主張したイギリスの経済学者は誰か。その名を記せ。
- ② 清代にヨーロッパ諸国との貿易を独占していた特許商人組合の名称を記せ。
- ③ 欧米諸国は、19世紀にアジア進出を本格化させるなかで、清に片務的な最恵国待遇を次々に認めさせて貿易を有利なものにしていった。フランスが清に最恵国待遇を認めさせた1844年の条約の名を記せ。
- ④ 19世紀末の清において、公羊学の立場に立って変法運動を推進した人物で、『孔子改制考』において孔子の考えが積極的な改革をめざすものだと主張したのは誰か。その名を記せ。
- ⑤ 第一次世界大戦の賠償金支払いを円滑化するため、1924年に合衆国資本のドイツへの導入を決めた賠償支払い案を何というか。その名称を記せ。
- ⑥ 南北戦争の背景には政党間の対立もあった。戦争前の1854年に奴隷制度反対を掲げて結成された政党の名を記せ。
- ⑦ このイギリスの経済ブロックは一般に何と呼ばれるか。その名称を記せ。
- ⑧ 米英首脳によって発せられたこの文書の名称を記せ。
- ⑨ 1947年、アメリカ合衆国はヨーロッパの戦後復興のための援助計画を発表した。これを提案者である当時の国務長官の名をとって何というか。その計画の名称を記せ。
- ⑩ 1964年、発展途上国の経済発展を促すために国連に設置された機関の名称を記せ。
- ⑪ ウルグアイ＝ラウンドでは農業分野の交渉が行われ、日本では国内農業保護の立場から反発が起こった。同じように、19世紀前半のイギリスでも農作物貿易の自由化をめぐる論争が起こったが、1846年にある法律が廃止されたことによって決着がついた。この廃止された法律の名を記せ。

〔設問Ⅱ〕波線部(a)～(d)に関連する以下の問いに答えよ。

- a. イギリスのインド進出・支配について述べた次の文①～④のうちから、正しいものを一つ選び、記号で答えよ。
- ① プラッシーの戦い後、イギリス東インド会社はベンガル地方の徴税権を獲得した。
 - ② シク戦争に勝利した結果、デカン高原を勢力下に置いた。
 - ③ インドの領主層に土地所有権を認め、地税を納入させるライヤットワーリー制を実施した。
 - ④ イギリスがムガル帝国を滅ぼすと、シパーヒーが蜂起し、インド大反乱が勃発した。

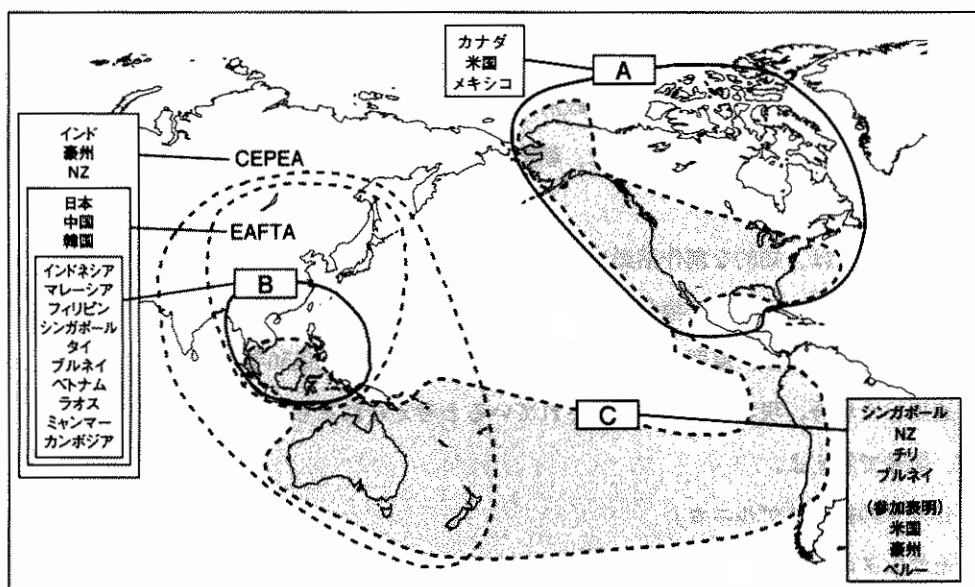
b. アメリカ合衆国の中国との関わりについて述べた次の文①～④のうちから、誤っているものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① 国務長官ジョン＝ヘイは、中国に関する門戸開放宣言を発した。
- ② ワシントン会議を開催し、中国に関する四カ国条約を締結した。
- ③ 第二次世界大戦中、蔣介石の国民政府を支援した。
- ④ アメリカ合衆国を主力とする軍は、朝鮮戦争で中国が派遣した義勇軍と交戦した。

c. 知的財産権とは、知的な創作活動によって何かを創り出した人に対して付与される、「他人に無断で利用されない」といった権利のことをいい、その1つとして著作権がある。日本の著作権法では著作権の保護期間は、原則として著作者の生存年間および死後50年間となっている。仮にこの原則を適用した場合、現在著作権が保護されていると考えられるものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ① ピカソの絵画「ゲルニカ」
- ② セザンヌの絵画「サン＝ヴィクトワール山」
- ③ ゾラの小説『居酒屋』
- ④ ドストエフスキーの小説『罪と罰』

d. 次の地図は、2009年度時点における（構想を含む）自由貿易協定・経済連携協定を示したものである。これらの略称の組合せとして正しいものを次の①～⑥のうちから一つ選び、記号で答えよ。



- | | | |
|-----------|---------|---------|
| ① A-AFTA | B-NAFTA | C-TPP |
| ② A-AFTA | B-TPP | C-NAFTA |
| ③ A-NAFTA | B-AFTA | C-TPP |
| ④ A-NAFTA | B-TPP | C-AFTA |
| ⑤ A-TPP | B-AFTA | C-NAFTA |
| ⑥ A-TPP | B-NAFTA | C-AFTA |

世界史Bの問題は次のページに続く。

4 次のⅠ～Ⅲは、近代の科学、および科学技術について述べた文章である。これを読み、空欄 **A** ～ **H** に最も適切な語句を記入し、また下線部(1)～(11)に関連する後の問い(問1～11)に答えよ。(配点 24点)

Ⅰ. 17世紀のヨーロッパでは、自然科学の大きな発展がみられた。これは科学革命と呼ばれ、たとえば天文学の分野ではガリレオやケプラーらが活躍した。また、イギリスのニュートンは万有引力の法則を発見し、自然科学のさまざまな分野に影響を与えた。さらにイギリスの **A** は、気体の体積と圧力の関係を明らかにするなどの功績を残し、「近代化学の父」と呼ばれた。医学の分野では、ジェームズ1世やチャールズ1世の侍医も務めたハーヴェーが血液循環の理論を発表し、近代生理学の基礎をつくった。

当時伸張しつつあった各国の王権は、富国強兵の礎になるという観点から、積極的に科学の発展を援助した。フランスでは、アカデミー＝デ＝シアンス(王立科学アカデミー)が設立され、イギリスでも、ロイヤル＝ソサイエティ(王立協会)が国王から認可された。この王立協会の会長には、後にニュートンも選出されている。またプロイセンでは、数学者・哲学者のライプニッツの尽力でアカデミーが創設され、彼自身が初代の院長となった。

問1 下線部(1)に関連して、特殊相対性理論は、ニュートン以来の物理学に根本的な見直しを迫るものとなったといわれる。この理論を1905年に発表し、のちにノーベル賞を受賞するも、1933年にナチスの迫害を避けてアメリカ合衆国に亡命した物理学者の名を記せ。

問2 下線部(2)に関連して、プロイセンは1701年に王国へ昇格した。これは1701年にはじまったある戦争の際に、プロイセンの君主が神聖ローマ皇帝を支援することを条件に、皇帝から王号を認められたことが背景であった。この戦争とは何か。その名称を記せ。

Ⅱ. 続く18世紀にも科学の発展は続いた。スウェーデンのリンネは二名法に基づいて動植物の分類学の基礎をつくり、イギリスの **B** は当時人々を苦しめていた天然痘の予防策として種痘法を創始した。また、フランスのラヴォワジエは、燃焼の実験を通じて質量不変の法則を発見した。このような科学の発展は、実用的な面にも応用された。物理学や化学は火薬などの軍事技術を発展させ、生物学や獣医学の研究は農業の発展に寄与し、18世紀後半からイギリスで進展する産業革命や、それにともなって進行する交通革命や通信革命にも技術的基礎を与えた。

ヨーロッパの工業化が本格化する19世紀中葉に入っても、画期的な科学の発見が続いた。そのなかには、やはり工業・農業などの発展につながるものがみられた。たとえば、イギリスの **C** は電磁気学の研究を進めたが、これは後に電動機(モーター)の発明・実用化を促した。また、ドイツのマイヤーとヘルムホルツは、エネルギー保存の法則を発見した。彼らの研究を端緒として、

内燃機関（エンジン）の開発が進み、自動車⁽⁵⁾の発明を促した。化学の分野では、ドイツのリービヒが、生体のなかでしか生成されないといわれていた有機化合物を人工的につくることに成功した。彼の研究は化学工業の基礎となり、人工肥料の製造は、農業生産⁽⁶⁾の向上に大きく寄与した。19世紀末から、欧米各国では重化学工業が基幹産業となり、新しい動力源として電気や石油が利用されるようになった。この変化は第2次産業革命と呼ばれ、工業は急速な発展を遂げたが、こうした動きは、科学研究の前進と深く結びついていたのである。

一方で医学の分野では、フランスの **D** の業績が挙げられる。彼は人間の病気の原因の多くが細菌にあると考え、狂犬病のワクチンを作ったことで知られるなど予防医学の発展に道を開いた。また、**D** はワインや牛乳の腐敗を防ぐ研究も進め、低温殺菌法を考案し、彼の名を冠した研究所も作られた。ドイツ人のコッホも細菌の研究を進めた。こうした研究は、伝染病⁽⁷⁾に苦しむ世界の人々を救った。さらには、治療が中心だった医学に対して、予防医学の発展を促した点で
も医学史上において大きな意義を持つものであった。

20世紀に入ると、医学界にさらなる発見がもたらされた。イギリスのフレミングは1928年に、青カビの培養液に抗菌作用を持つものが存在することを発見し、それを **E** と名付けた。これは最初の抗生物質といわれ、第二次世界大戦の戦場でも使用されて多くの人命を救うことになった。

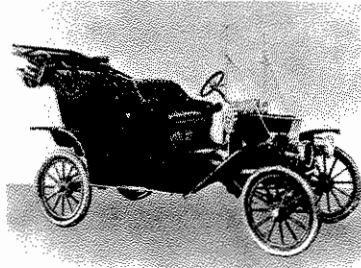
問3 下線部(3)に関連して、ラヴォワジェはかつて徴税請負人をしていたことを罪状に、フランス革命中の1794年5月に処刑された。当時はジャコバン派による独裁の時代であった。彼が処刑された時のフランスの議会は何というか。次の①～④のうちから、正しいものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① 三部会 ② 国民議会 ③ 立法議会 ④ 国民公会

問4 下線部(4)に関連して、19世紀から20世紀初頭にかけて、交通や通信上のさまざまな研究・事業が行われた。これについて述べた次の文①～④のうちから、誤っているものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① アメリカ合衆国のモールスは電信機を、ベルは電話機を発明した。
② イギリスのロイター社は、ロンドンを拠点に活動した通信社であった。
③ アメリカ合衆国では、南北戦争の直前に大陸横断鉄道が完成した。
④ イタリア人のマルコーニは、無線電信を発明した。

問5 下線部(5)に関連して、次の写真は、アメリカ合衆国の大衆車である。この自動車は、1913年以来ベルトコンベアで作業場をつなぐという流れ作業方式によって大量生産された。そのため、1924年には価格が3分の1に下がったという。1913年にこの大量生産方式を導入したアメリカ合衆国の自動車会社は何か。その名称を記せ。



問6 下線部(6)に関連して、19世紀と20世紀の農業について述べた次の文①～④のうちから、誤っているものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① 1860年代以降のアメリカ合衆国では西部開拓が進み、大平原が小麦の一大生産地帯となった。
- ② 19世紀のインドシナ半島は植民地化が進み、フランスが支配したイラワディ川のデルタ地帯では米のプランテーションが経営された。
- ③ 1920年代後半のソ連では、第1次五カ年計画がはじまり、農業の集団化が進められコロホーズという集団農場が設立された。
- ④ 1980年代の中華人民共和国では、鄧小平らによって改革開放政策が進められ、人民公社が解体された。

問7 下線部(7)に関連して、医学の歴史や、世界で流行した伝染病について述べた次の文①～④のうちから、誤っているものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① イブン＝シーナーの著作はラテン語に翻訳され、中世ヨーロッパの医学校でもテキストとして使用された。
- ② 古代ギリシアのピタゴラスは「医学の父」と呼ばれ、またローマ帝国で活躍したガレノスは解剖学で功績を残した。
- ③ アメリカ大陸では、ヨーロッパから持ち込まれた天然痘などの伝染病が流行し、先住民に多くの犠牲者を出した。
- ④ 産業革命の進展にともなって都市の人口は増大し、コレラやチフスなどの伝染病が流行して大きな社会問題となった。

Ⅲ、科学の発展が、つねに人間の生命を守るために貢献したとは限らない。1866年にはスウェーデン人のノーベルが、ニトログリセリンに珪藻土を混ぜ合わせて、これまでよりも安全な爆薬である **F** を製造した。 **F** は鉱山や土木工事で用いられ、ノーベルは巨万の富を得たが、この新しい爆薬は戦争でも使用され、多くの人命を奪った。この事実を深刻に受け止めた彼は、人類の福祉に貢献した人々を国籍に関係なく顕彰し、そのために全財産を使うことを遺言として残した。こうしてノーベル賞が創設されることになった。ノーベル賞は物理学賞・化学賞・生理学医学賞・文学賞、そして平和賞⁽⁸⁾の5部門に分かれており、1969年からは経済学賞が加わった。

物理学の分野で最初にこの賞を獲得したのは、X線を発見したドイツの **G** であった。1901年のことである。それから2年後の1903年には、フランスのキュリー夫妻とベクレルがノーベル賞を受賞した。キュリー夫妻は、ポロニウムとともに **H** という放射性元素を発見したことが認められた。ベクレルの最大の業績は、自然放射能を発見したことであった。

G らの研究は、20世紀の原子物理学の端緒をつくるものとなった。第一次世界大戦後の⁽⁹⁾1919年には、イギリスのラザフォードが原子の分裂実験に成功した。しかし、これは膨大なエネルギーを出すことから、ラザフォードは「今やわれわれは無人地帯に足を踏み入れつつあるのだ」と述べたという。さらに第二次世界大戦中の1942年には、シカゴ大学で原子炉のなかでの核分裂実験に成功した。この研究の中心にいたのはイタリアから亡命してきた学者フェルミであった。この研究は、原子爆弾を製造するために利用され、原子爆弾は1945年に完成して広島と長崎に投下されて、⁽¹⁰⁾多くの犠牲者を出した。

第二次世界大戦後は、米ソを中心として核兵器の開発競争が激化し、世界は核戦争の危機にさら⁽¹¹⁾された。これに対して世界的な反核運動も起こされた。また、原子力の平和利用が提唱され、原子力発電所が各国に建設されたが、これまでに数度の過酷事故を引き起こした。その結果、世界では原発への依存から脱却しようという動きが高まっている。

問 8 下線部(8)に関連して、1901年にノーベル平和賞を初めて受賞したのは、スイス人のアンリ＝デュナンであった。彼の提案で、国籍に関係なく人道主義の立場から救護活動を展開する組織として国際赤十字社が設立された。そのデュナンは、イギリス人のナイティンゲールが1853年に起こった戦争の際に展開した救護活動に感銘を受けたという。ナイティンゲールが救護活動を行った、1853年に起こった戦争とは何か。その名称を記せ。

問9 下線部(9)に関連して、第一次世界大戦について述べた次の文①～④のうちから、正しいものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① 1914年にはサライエヴォ事件が起こり、これを契機にブルガリアとオーストリアとの間に戦争がはじまった。
- ② 第一次世界大戦には、欧米や日本による半植民地化が進んでいた中国は参戦しなかった。
- ③ 飛行機が実戦で使用されたほか、戦車や毒ガスも戦場に投入された。
- ④ ロシアでは大戦中の1917年に三月革命が起こり、それによって成立した臨時政府は戦争からの離脱を表明した。

問10 下線部(10)に関連して、次の史料文は、原子爆弾の投下命令を出した人物の回顧録からの引用である。これを読んで、後の問いに答えよ。

私が大統領就任の宣誓をした儀式は一分くらいしかかからなかった… (中略)。閣僚と私はテーブルの位置につくと、アーリー報道官が入ってきた。彼は新聞記者たちが、国際連合の 会議が計画通り四月二十五日に開催されるかどうか知りたがっていると説明した。

私は一瞬の躊躇もしなかった。私はアーリーに、会議はローズヴェルト前大統領が指示したとおりにおこなうといった。(中略)最初の閣議は短時間で終わり、閣僚たちが静かに部屋から出て行ったが、スチムソン陸軍長官だけは残った。「いま進行中の一つの計画について知ってもらいたい」とスチムソンは私にいった。その計画というのは、ほとんど信じられないほどの破壊力をもった一つの新しい爆発物の開発であった。彼の話聞いて私は驚いた。それは原子爆弾について初めて私の耳にはいった情報の最初の一片であった。

(問) 1945年4月に国連憲章が採択され、同年10月に国際連合が発足した。史料文中の には、この4月の会議が開催されたアメリカ合衆国の都市が入る。その都市の名称を記せ。

問11 下線部(11)に関連して述べた次の文①～④のうちから、誤っているものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① 1954年、アメリカ合衆国による水爆実験で、日本の第五福竜丸の乗組員が被曝し、世界的な反核運動が高まった。
- ② 1957年、カナダのバグウォッシュに科学者たちが集まり、核兵器反対のアピールを行った。
- ③ 1962年、キューバにアメリカ合衆国が核ミサイル基地を建設したため、ソ連との緊張が高まった。
- ④ 1986年、ソ連のチェルノブイリ原子力発電所で爆発事故が起こった。

日本史の問題は次ページから始まる。

日本史 B

1 次のA～Eの文章を読んで、下の問い（問1～11）に答えよ。（配点 30点）

- A 青森県の（ 1 ）遺跡に示されるように、縄文時代にも巨大な掘立柱式建物が存在していたことが知られているが、弥生時代になると、本格的な稲作の普及にともなって、高床倉庫^(a)をはじめとして様々な掘立柱式高床建物が建てられるようになった。佐賀県の吉野ヶ里遺跡では、祭殿や物見やぐらと考えられる建物の跡が発見されており^(b)、柱の立て方や組み方など、前代と比べてその構造も進歩したと考えられる。つづく古墳時代にもこのような建物は盛んにつくられ、その規模も大型化していった。和歌山県鳴滝遺跡で発見された掘立柱式高床建物群跡は、倉庫として使用された建物であったと考えられているが、同時代の他の例と比較しても破格的規模をほこっており、同時に発見された大量の（ 2 ）から、朝鮮半島との関わりも指摘されている。
- B 6世紀には百済から仏教が伝来したが、これとともに、基壇を設けて礎石の上に太い柱を立て^(c)、屋根には瓦を葺いた、大陸風の寺院建築の様式が伝えられ、飛鳥時代以降、こうした寺院が数多く建てられるようになった。現存する世界最古の木造建築とされる（ 3 ）の金堂や五重塔は、このような建築様式を伝える代表的な建物である。7世紀後半、唐にならった律令制が導入されると、政府はこの新たな建築様式を律令体制の象徴として宮殿建築に用いるようになり、藤原京以後^(d)、天皇が政務や儀式を行う（ 4 ）などの宮殿は本格的な中国風建築様式で建てられた。六国史のひとつに数えられる『（ 5 ）』には、政府が724年に法令を発して大陸風建物の建設を奨励したことが記載されている。
- C 平安時代の上級貴族は（ 6 ）とよばれる様式の邸宅に住んだ。（ 6 ）は、柱には彩色していない丸木を用い、屋根は檜の皮で葺いてあった。このような邸宅建築の様式が用いられた例として東三条殿が知られている。東三条殿は臣下として初めて摂政に任じられた（ 7 ）以降、代々藤原氏によって造替されながら継承された邸宅で、仮の皇居としてもしばしば用いられ、11世紀には藤原氏一族の統率者の地位^(e)を象徴する建物となった。
- D 日宋貿易^(f)が盛んに行われるなかで中国から禅宗が伝えられると、禅宗の発展につれて、禅宗様とよばれる寺院建築の様式が普及していった。禅宗様が普及するさきがけとなったのは、北条時頼^(g)によって鎌倉に建立された（ 8 ）であったと考えられている。この後、室町時代には京都をはじめとして各地に大規模な禅宗寺院が建立されたため、禅宗様は全国に普及していった。また、禅宗の発展は住宅建築の様式にも大きな影響を与え、やがて（ 9 ）とよばれる様式がうみだされることとなった。足利義政^(h)が京都の東山に造営した銀閣は、1層が（ 9 ）、2層が禅宗様で建てられている。

E 長篠の合戦に勝利をおさめた織田信長は、その翌年、天下統一の拠点として（ 10 ）を建設した。この城は、五層七重の天守閣を備えた壮大なもので、内部の襖や屏風には障壁画が描かれていた。信長から保護された宣教師のフロイスは、「その構造の堅固さ、財宝の華麗さは、ヨーロッパの壮大な城と同じである」と記録している。しかし、この豪壮な城も、信長が明智光秀に襲撃されて敗死した直後に炎上し、やがて廃城となった。

問1 空欄（ 1 ）～（ 10 ）に入る適切な語句を、次のア～ホから一つずつ選んで記号で答えよ。

ア 数寄屋造	イ 藤原基経	ウ 古事記	エ 四天王寺	オ 円覚寺
カ 権現造	キ 大極殿	ク 飛鳥寺	ケ 須恵器	コ 日本書紀
サ 大坂城	シ 建仁寺	ス 藤原良房	セ 内裏	ソ 伏見城
タ 三内丸山	チ 建長寺	ツ 土師器	テ 続日本紀	ト 書院造
ナ 岩宿	ニ 安土城	ヌ 藤原時平	ネ 寝殿造	ノ 唐古・鍵
ハ 法隆寺	ヒ 埴輪	フ 神明造	ヘ 桂離宮	ホ 渡殿

問2 下線部(a)について、高床倉庫は、弥生時代の青銅製祭器に描かれた絵からもその様式を知ることができるが、その青銅製祭器は何か。

問3 下線部(b)について、祭殿や物見やぐらの跡は、卑弥呼の居館に関して「宮室・楼観・城柵、巖かに設け」と記す、ある中国史書の記事に一致していることが指摘されているが、3世紀の倭について記したこの中国史書として正しいものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

ア 『漢書』地理志 イ 『後漢書』東夷伝 ウ 『魏志』倭人伝 エ 『宋書』倭国伝

問4 下線部(c)について、仏教が公式に日本に伝えられたときの天皇は誰か。

問5 下線部(d)について、藤原京は東西・南北に走る道路によって碁盤目状に区画されていたが、このような都市区画の制度を何というか。

問6 下線部(e)について、藤原氏のような上級貴族において、一族の統率者は何とよばれたか。

問7 下線部(f)について、平清盛は日宋貿易を推進するため大輪田泊を修築したが、大輪田泊はどこの国にあったか、旧国名を答えよ。

問8 下線部(g)について、所領裁判の迅速・公正化のために北条時頼が設置した機関は何か。

問9 下線部(h)について、將軍足利義政の後継争いなどを原因として応仁・文明の乱が勃発したが、この乱のなかで、9代將軍に就任した人物は誰か。

問10 下線部(i)について、織田信長が上杉謙信に贈ったとされる『洛中洛外図屏風』を描いた絵師は誰か。

問11 下線部(j)について、この事件を何というか。

2 次のA～Fの史料を読んで、下の問い（問1～15）に答えよ（なお、史料の表記は、便宜上あらためた箇所がある）。（配点 30点）

A 朱学の儀は、慶長以来御代々御信用の御事にて、已ニ其方家代々右学風維持の事仰せ付け置かれ候儀ニ候得共、（中略）然処近來世上種々新規の説をなし、（2）流行、風俗を破り候類之有り、（中略）此度聖堂御取締嚴重に仰せ付けられ、柴野彦助、岡田清助儀も右御用仰せ付けられ候事ニ候得ば、能々此旨申し談じ、急度門人共（2）相禁じ、（中略）正学講窮致し、人才取立候様相心掛申すべく候事。

B 一、近年金銀出入段々多く成り、評定所寄合の節も此儀を専ら取扱い、公事訴訟ハ末に罷成、評定の本旨を失ひ候。借金銀・買懸り等の儀ハ、人々（4）の上の事ニ候得ば、自今は三奉行所にて済口の取扱い致す間敷候。

C 京、大坂、其外共、夫々ニ凶年の備之有りといへども、江戸表にては其備も之無きニ付、此度町法改正の上、町入用の費用を省き、右を以て非常の備、困糶并積金致し置べく候。

一、町入用減金の（7）分通を以て、町々永続の困糶且積金致し、式分通は地主共増し手取金たるべし。残り壹分は町入用の余分として差加申すべく候。

D 菱垣廻船積問屋共より是迄年々（8）上納金致し来り候処、問屋共不正の趣も相聞え候ニ付、以来上納ニ及ばず候。尤、向後右仲間株札ハ勿論、此外共都て問屋仲間并組合等と唱候儀は、相成らず候間、其段申し渡さるべく候。

一、右ニ付てハ、是迄右船ニ積み来り候諸品ハ勿論、都て何国より出候何品にても、素人直売買勝手次第たるべく候。且又諸家国産類、其外惣て江戸表江相廻し候品ニも、問屋ニ限らず、（中略）売捌候義も是又勝手次第候間、其段申し渡さるべく候。

E 御料所の内薄地多く、御収納免合相劣り、（中略）当時御料所より私領の方高免の土地多く之有り候もの、不都合の儀と存じ奉り候。（中略）此度江戸大坂最寄御取締りとして（12）仰せ付けられ候。

F 御旗本ニ召置かれ候御家人、御代々段々相増候。（中略）御切米御扶持方、其外表立候御用筋の渡方ニ引合候ては、畢竟年々不足の事ニ候。（中略）それニ付、御代々御沙汰之無き事ニ候得共、万石以上の面々より八木差し上げ候様ニ仰せ付けらるべしと思召し、左候ハねば御家人の内数百人、御扶持召放さるべきより外は之無く候故、御恥辱を顧みられず仰せ出され候。高壱万石ニ付八木（13）石積り差し上げらるべく候。（中略）之に依り、在江戸半年充御免成され候間、緩々休息いたし候様ニ仰せ出され候。

問1 下線部(1)に関して、徳川綱吉が新設して以降、「其方家」から代々任命された役職は何か。

問2 空欄(2)に該当する語句は何か。

問3 下線部(3)は、寛政の三博士とよばれた人物のうちの二人である。残る一人として正しいものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

ア 二宮尊徳 イ 室鳩巢 ウ 尾藤二洲 エ 荻生徂徠

問4 空欄(4)に該当する語句は何か。

問5 下線部(5)の三奉行のうち、譜代大名が任じられた役職は何か。

問6 下線部(6)に関連して、史料Cの政策は、東北地方を中心に深刻な被害を出した飢饉を前提に打ち出された。その飢饉を何というか。和年号を付して記せ。

問7 空欄(7)に該当する漢数字は何か。

問8 空欄(8)に該当する語句は何か。

問9 下線部(9)に関連して、農村に基盤をおいて商業活動に従事した者を何というか。

問10 下線部(10)は諸藩の国産品をさすが、それに関連して、藩と専売品の組合せとして正しいものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

ア 佐賀藩－陶磁器 イ 熊本藩－紅花 ウ 米沢藩－藍 エ 長州藩－砂糖

問11 下線部(11)に関連して、このような政策が企図された背景には、国内の治安の乱れや列強接近による緊張もあった。それらについて述べた文として誤っているものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

ア 全国的な飢饉が起り被害が深刻化するなか、大塩平八郎が大坂で蜂起した。

イ 漂流民送還と通商交渉のために来航したモリソン号が、砲撃をうけ撃退された。

ウ 厳しい飢饉のなか、三河の加茂一揆や甲斐の郡内騒動が起こった。

エ オランダ国王が親書を送り開国を勧告したが、幕府はこれを拒絶した。

問12 空欄(12)に該当する語句は何か。

問13 空欄(13)に該当する漢数字は何か。

問14 下線部(14)に関連して、この政策を「仰せ出され」た将軍は財政難に直面していた。この将軍が行った政策について述べた文として誤っているものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

ア 商人が資金を投じて開発する町人請負新田を奨励した。

イ 金貨の単位をもつ計数貨幣である南鐐二朱銀を新たに発行した。

ウ 従来の検見法にかえて、定免法により年貢を徴収した。

エ 米価調節のため、堂島米市場を公認した。

問15 史料Fが発令された改革で行われた政策に関する史料を、A～Eから一つ選んで記号で答えよ。

③ 次の文章を読んで、下の問い（問1～5）に答えよ。（配点 20点）

江戸時代前期の日本は、朝鮮と対等の関係を築いたものの清国とは正式な国交をもたず、朝鮮は清国を宗主国と仰いでいた。時代が進むにつれ日本では朝鮮に対する優越意識が強くなっていき、幕末期に欧米列強から圧力を受けた日本では、その損失を補うべく朝鮮に進出しようとする征韓の主張が出現する一方、清・朝鮮などアジア各国と連携を強めようとする主張も唱えられた。明治新政府の首脳をあいだにも日・清・朝の連帯論は存在したが、日本政府が朝鮮を格下に位置づける外交関係の樹立を朝鮮に求め、朝鮮がこれを拒否すると、日本ではこれを無礼として朝鮮への出兵を主張する征韓論が強まった。明治六年の政変によって征韓論は挫折したが、その後、日本は1875年に（ a ）を⁽¹⁾引き起こし、翌年朝鮮を開国させて朝鮮へ勢力を拡大しようとした。

しかし、それは日本と朝鮮の宗主国である清国との対立を激化させ、朝鮮国内における親日派・親清派の抗争も激しくなった。そうしたなか、日本が清国・朝鮮の近代化を支援しようとする連帯論は後退し、清国を朝鮮の独立・近代化を阻害する存在であるとする考え方が日本国内で広がっていった。1884年の（ b ）が清国軍の介入で失敗し親日派の勢力が後退すると、清国・朝鮮との関係を⁽²⁾断ち切って、日本も欧米とともにアジアの分割に加わるべきだとする議論が盛んになった。

その後、日本は軍備の増強を図り、第1回帝国議会でも山県有朋首相は朝鮮半島を「（ c ）」とし、その防護の必要性を説いて軍備拡張予算を要求した。天津条約以後、一時おさまっていた日清間の対立は、1894年の甲午農民戦争を機に再び激化し、その結果日清戦争が勃発した。この戦争について、日本国内では「文明国」日本と「野蛮国」清国との戦いとする考えが強まり、戦勝を背景に帝国としての意識が強まるとともに、清国・朝鮮に対する蔑視意識が広がっていった。ところが、下関条約で手に入れた遼東半島は、ロシアが主導した三国干渉によって清国に返還させられ、日本人のあいだにはロシアに対する敵愾心が強まっていった。一方、三国干渉後、朝鮮では親露派の影響力が強くなり、これに対して日本公使の（ d ）らは親日政権の樹立を目指して親露派の閔妃を殺害したが、この事件は日本への猛烈な反発を招き、ますます朝鮮はロシアに接近し、国号も大韓帝国と改めた。

日本とロシアとの対立はしだいに深まっていき、日本はロシアへの対抗策として日英同盟を結んだ。⁽³⁾やがて日露戦争が勃発すると、開戦直後に日本は韓国に日韓議定書を締結させ、その後、第1次日韓協約を経て、日本はアメリカと桂・タフト協定、イギリスと第2次日英同盟を結び、米・英両国のアジア・太平洋地域の権益を容認する代わりに日本の韓国に対する指導権を認めさせるという帝国主義的な交渉を成立させた。さらにロシアにもポーツマス条約で同様の条項を承認させたうえで、第2次日韓協約によって韓国を日本の保護国とした。⁽⁴⁾1907年に（ e ）が発生すると、第3次日韓協約を結び、1910年には軍事力を背景に韓国併合を断行し、朝鮮を日本の植民地とし武断的に支配した。こうして、日本は朝鮮などの植民地をもつ「大日本帝国」となったが、朝鮮の人々には大日本帝国憲法の権利・義務は適用されず、朝鮮に対する蔑視意識もますます強くなっていった。

問 1 下線部(1)について、この政変の直後に初代内務卿に就任した人物の説明として正しいものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

ア 木戸孝允とともに、版籍奉還を主導した。

イ 国民皆兵の徴兵制度を構想したが、京都で不平士族に襲われ、その後絶命した。

ウ 内閣制度が成立すると、初代の内閣総理大臣となった。

エ 条約改正のために欧化政策を推進し、鹿鳴館時代を現出した。

問 2 下線部(2)について、「今日の謀^{はかりごと}を為すに、我国は隣国の開明を待て、共に^{あじあ}亜細亜^{ゆうよ}を興すの猶予ある可らず。寧ろ其伍を脱して西洋の文明国と進退を共にし、其支那朝鮮に接するの法も隣国なるが故にとて特別の会釈に及ばず、正に西洋人が之に接するの風に從て処分す可きのみ。」と主張した人物は誰か。

問 3 下線部(3)について、イギリスと同盟してロシアに対抗しようとする日英同盟論に対し、伊藤博文らはこれとは別の対露政策を唱えた。伊藤らはどのような対露政策を唱えたのか、政策の名称も明記しつつ50字以内で具体的に説明せよ。

問 4 下線部(4)について、第2次日韓協約の史料として正しいものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

ア 一 韓国政府ハ日本政府ノ推薦スル日本人一名ヲ財務顧問トシテ韓国政府ニ傭聘シ、財務ニ関スル事項ハ総テ其意見ヲ詢ヒ施行スヘシ

イ 第三条 日本国政府ハ、其代表者トシテ韓国皇帝陛下ノ闕下ニ一名ノ統監（レジデントゼネラル）ヲ置ク。統監ハ専ラ外交ニ関スル事項ヲ管理スル為メ京城ニ駐在シ、親シク韓国皇帝陛下ニ内謁スルノ権利ヲ有ス

ウ 第二条 韓国政府ノ法令ノ制定及重要ナル行政上ノ処分ハ予メ統監ノ承認ヲ経ルコト

エ 第三国ノ侵害ニ依リ若クハ内乱ノ為メ大韓帝国ノ皇室ノ安寧或ハ領土ノ保全ニ危険アル場合ハ大日本帝国政府ハ速ニ臨機必要ノ措置ヲトルヘシ……大日本帝国政府ハ前項ノ目的ヲ達スル為メ軍略上必要ノ地点ヲ臨機取用スルコトヲ得ル事

問 5 空欄（ a ）～（ e ）に入る適切な語句を、次のア～ソから一つずつ選んで記号で答えよ。

ア 甲申事変	イ 義兵運動	ウ 絶対国防圏	エ 主権線
オ 江華島事件	カ 壬午軍乱	キ 利益線	ク 三浦梧棲
ケ 陸奥宗光	コ ハーグ密使事件	サ 琉球処分	シ 黒田清隆
ス 義和団事件	セ 防穀令事件	ソ 三・一独立運動	

4 次のA・Bの文章を読んで、下の問い（問1～8）に答えよ。（配点 20点）

A 明治維新直後の通貨制度は混乱しており、新政府は統一的な貨幣制度の整備に着手しなければならなかった。⁽¹⁾政府は、1871年に新貨条例を制定し、円を基本単位とする近代的通貨制度を定めた。

このとき純金1.5グラムを含有する1円金貨が鑄造され、1円は当時のアメリカの1ドルとほぼ等価とされた。新貨条例は金本位制を採用したものであったが、アジア諸国では銀が流通しており、貿易上の必要から貿易銀の通用も認めたので、実質的には金銀複本位制であった。

1872年、政府は民間の力を借りて兌換紙幣を発行させるため、⁽²⁾国立銀行条例を制定した。しかし民間における正貨の蓄積は乏しく、国立銀行の設立は4行にとどまった。そこで、1876年、同条例を改正し、国立銀行券の正貨兌換義務を取り除いた。その結果、国立銀行の設立が相つぎ、不換紙幣である国立銀行券が増発された。さらに（ a ）の軍費調達のため、政府が大量の不換紙幣を発行したこともあってインフレーションが進行した。

明治十四年の政変後に登場した松方正義大蔵卿はインフレーションを抑えるため、不換紙幣の整理を行う一方、⁽³⁾（ b ）を設立し、兌換銀行券を発行させた。この兌換銀行券は銀兌換であり、日本は銀本位制となった。

その後、国際的に金に対する銀の相場が暴落して、欧米など金本位制国から輸入すべき軍需品や機械の価格を高騰させた。そうしたなか、政府は日清戦争の賠償金の一部を準備金として、⁽⁴⁾1897年に金本位制を確立した。このとき1円は純金0.75グラムの価値とされ、1円は約0.5ドルに相当することになった。

B 第一次世界大戦中、1917年にアメリカが金輸出を禁止すると、日本もこれにならった。戦後、欧米諸国は次々に金輸出を解禁して金本位制に復帰したが、日本は相つぐ恐慌に見舞われたこともあって、なかなか金解禁を実施できなかった。その後、1930年1月、（ c ）内閣のもとでようやく⁽⁵⁾金解禁が実現し、金本位制に復帰したが、世界恐慌の影響もあり深刻な不況に陥った。

そこで、犬養毅内閣の（ d ）蔵相は、⁽⁶⁾金輸出再禁止を実施するとともに、紙幣の金兌換を停止した。その後、日中戦争・太平洋戦争の時期には、莫大な戦費を捻出するために不換紙幣が増発されたことにより、円の価値は急速に下落していった。

敗戦後、悪性のインフレーションが国民生活を直撃した。そこで（ e ）内閣は金融緊急措置令を発して新円切替と預金封鎖を実施したが、物価の上昇を抑制することはできなかった。その後、政府が傾斜生産方式を採用すると、（ f ）の巨額の融資によりますますインフレーションが進行した。これに対し、GHQは経済安定九原則を指令し、その具体的実現のために、1949年、ドッジが来日した。ドッジはインフレーションからの脱却のため日本政府に超均衡予算を組ませるとともに、⁽⁷⁾単一為替レートを設定して輸出の振興による経済回復をはかった。この為替レートは、ドル＝ショックの起こった1971年の末まで維持され、日本の高度経済成長を支える一因となった。

問 1 下線部(1)に関連して、新政府は財源不足を補うため不換紙幣を発行したが、このうち1868年、由利公正の建議で発行された最初の政府紙幣を何というか。

問 2 下線部(2)に関連して、国立銀行条例を起草し、のちに第一国立銀行の頭取となったのは誰か。

問 3 下線部(3)に関連して、明治十四年の政変やその前後の出来事について述べた文として誤っているものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

ア 開拓長官黒田清隆による官有物払下げに対する世論の政府攻撃が政変のきっかけとなった。

イ 政変により、政府内で即時国会開設を唱えていた大隈重信が罷免された。

ウ 政変の結果、伊藤博文を中心とする薩長藩閥政府が確立した。

エ 国会開設の勅諭が発表されると、国会期成同盟の参加者を中心に立憲改進黨が結成された。

問 4 下線部(4)に関連して、金本位制確立のため、このとき制定された法令は何か。

問 5 下線部(5)に関連して、金解禁の内容やその後の影響について述べた文として正しいものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

ア 新平価による解禁であったため、実質的に円の切り上げとなり輸出が減少した。

イ 新平価による解禁であったため、実質的に円の切り下げとなり輸出が増加した。

ウ 旧平価による解禁であったため、実質的に円の切り上げとなり輸出が減少した。

エ 旧平価による解禁であったため、実質的に円の切り下げとなり輸出が増加した。

問 6 下線部(6)に関連して、これによって、政府が通貨発行額の管理・調整などを政策的に行う新たな制度に移行したが、この制度を何というか。

問 7 下線部(7)に関連して、この単一為替レートでは1ドルは何円と定められたか。

問 8 空欄 (a) ～ (f) に該当する事項や人名を、次のア～タから一つずつ選んで記号で答えよ。

ア 日本開発銀行	イ 横浜正金銀行	ウ 復興金融金庫	エ 日本興業銀行
オ 日本銀行	カ 日本勧業銀行	キ 台湾出兵	ク 西南戦争
ケ 佐賀の乱	コ 幣原喜重郎	サ 井上準之助	シ 浜口雄幸
ス 吉田茂	セ 田中義一	ソ 若槻礼次郎	タ 高橋是清

地 理 B

1 次の図1を見て、世界の気候・植生・土壌に関する後の問い（問1～6）に答えよ。

（配点 25点）

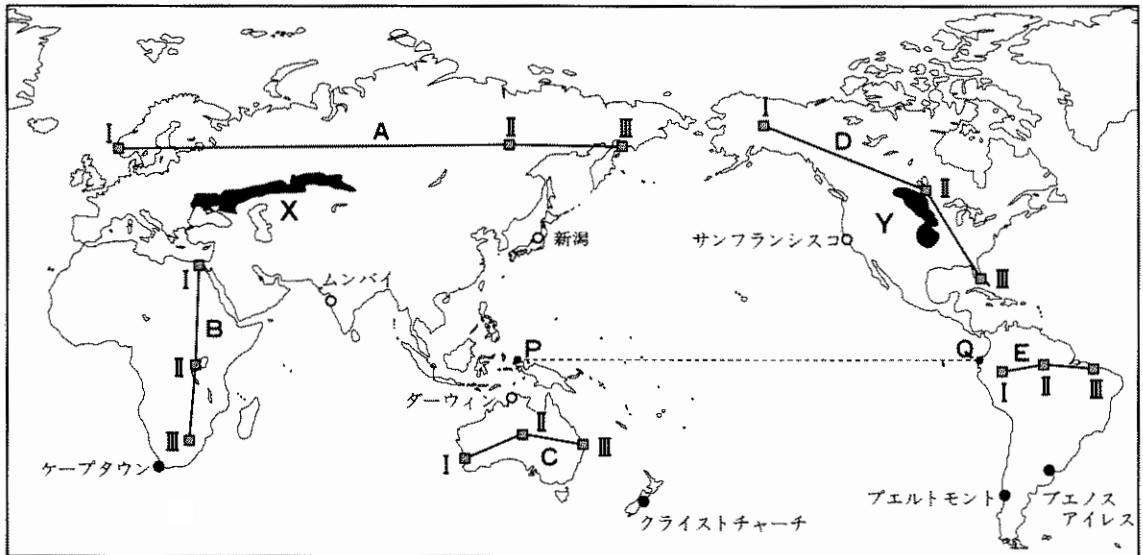
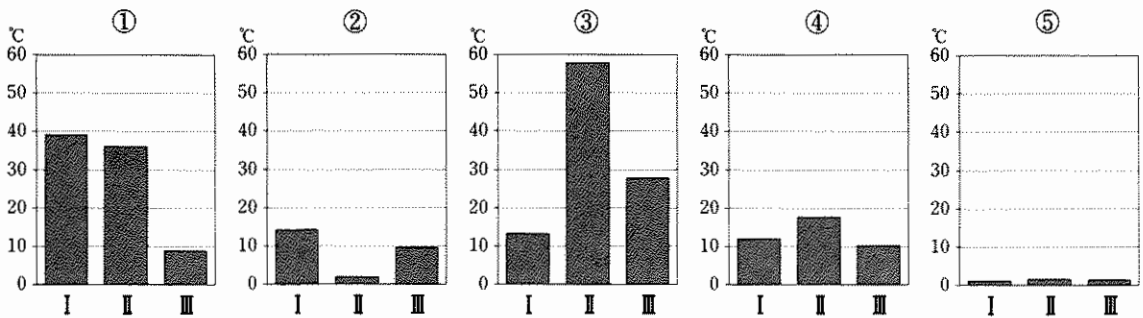


図1

問1 次の図2は、図1中のA～Eに沿う各3地点（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）の気温の年較差を示したものである。図1中のA・B・Cに該当するものを、図2中の①～⑤のうちからそれぞれ1つずつ選び、番号で答えよ。



気象庁の資料により作成。

図2

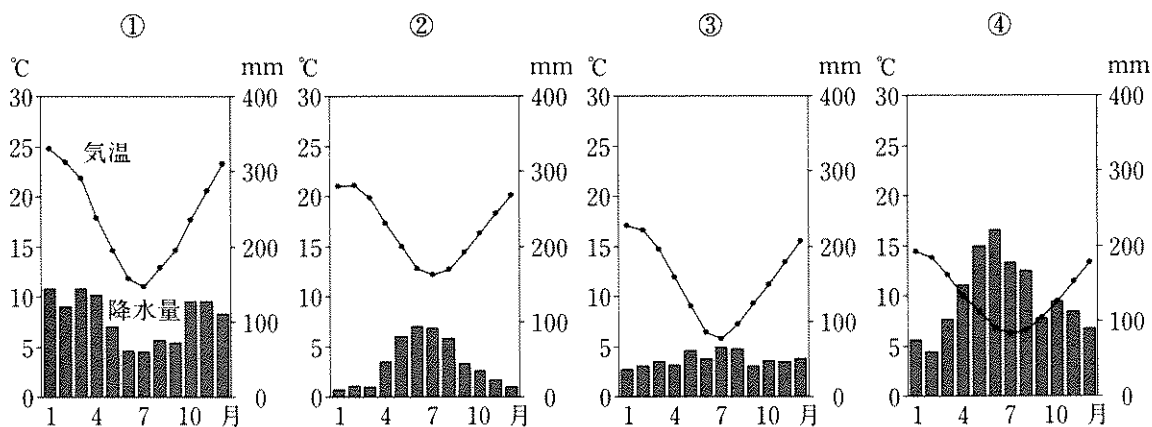
問2 図1中のムンバイ、新潟、ダーウィン、サンフランシスコの降水に関する次の問いに答えよ。

- (1) ムンバイの最多雨月は7月、新潟の最多雨月は12月である。両地点の最多雨月に降水をもたらす風の名称を、それぞれ風向きを含めて答えよ。
- (2) 次の文章は、ダーウィンとサンフランシスコの乾季と雨季について述べたものである。文章中の空欄 **1** ～ **3** に該当する気圧帯の名称を答えよ。また、文章中の (ア) ・ (イ) に該当する月の組合せとして最も適切なものを、下の①～④のうちから1つ選び、番号で答えよ。

ダーウィンとサンフランシスコには明瞭な乾季があり、ともに **1** の影響を受ける時期が乾季となる。一方、雨季をもたらす気圧帯は異なり、ダーウィンでは **2** の影響を受ける (ア) を中心とする半年が雨季となり、サンフランシスコでは **3** の影響を受ける (イ) を中心とする季節が雨季となる。

	ア	イ
①	1月	1月
②	1月	7月
③	7月	1月
④	7月	7月

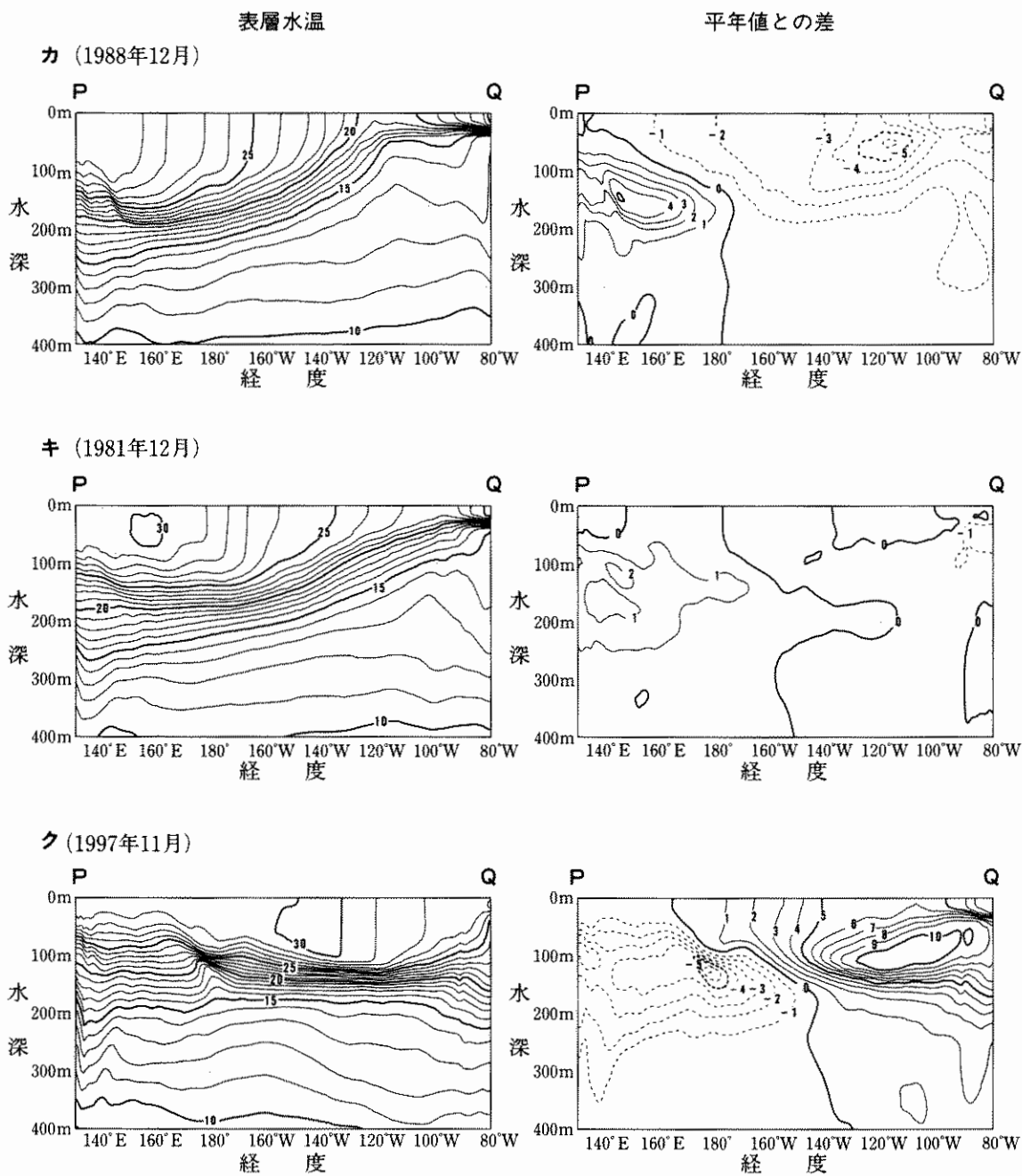
問3 次の図3は、図1中のケープタウン、クライストチャーチ、プエルトモンテ、ブエノスアイレスの月平均気温と月降水量を示したものである。クライストチャーチとブエノスアイレスに該当するものを、図3中の①～④のうちからそれぞれ1つずつ選び、番号で答えよ。



気象庁の資料により作成。

図3

問4 次の図4は、図1中のP-Qに沿う海洋における水深400mまでの表層水温、および平年値との差を、3つの時期(カ・キ・ク)について示したものである。図4に関する次ページの問いに答えよ。



等値線は月平均水温で、単位は℃。平年値は、1981年—2010年の期間の平均値。気象庁の資料により作成。

4

(1) 平年値との差の大きいカ・クのように、海洋の表層水温が変異する現象をそれぞれ何とよぶか。現象名を答えよ。

(2) クのような変異が発生した場合に、図1中のP・Q付近の降水量がどうなりやすいかについて述べた文として最も適切なものを、次の①～⑥のうちから1つ選び、番号で答えよ。

- ① 平年に比べ、P付近、Q付近ともに多雨となりやすい。
- ② 平年に比べ、P付近、Q付近ともに少雨となりやすい。
- ③ 平年に比べ、P付近では多雨に、Q付近では少雨になりやすい。
- ④ 平年に比べ、P付近では少雨に、Q付近では多雨になりやすい。
- ⑤ P付近は平年と同じであるが、Q付近では平年より少雨となりやすい。
- ⑥ Q付近は平年と同じであるが、P付近では平年より多雨となりやすい。

問5 図1中のA－Ⅱ付近とE－Ⅲ付近にみられる植生の名称とその樹種の特徴について、それぞれ25字以内で述べよ。

問6 図1中のXとYは、ともに世界的な小麦の大産地である。両地域の土壌と植生に関する次の問いに答えよ。

- (1) Xに分布する肥沃な黒色土の名称をカタカナで答えよ。
- (2) Yに分布する自然植生の名称をカタカナで答えよ。

2 人口・都市に関する A・B の問いに答えよ。

(配点 25点)

A 人口に関する次の文を読み、後の問い（問1～3）に答えよ。

世界人口は2011年に70億人に達したとされる。しかし地域により農業生産などに違いがあるため、^(a)人口分布は均等ではなく、人口増加も地域によって違いがある。第二次世界大戦後、多くの発展途上国では人口の自然増減の型が多産少死型に移行し、人口爆発とよばれるほど人口が急増している。一方、先進国では少産少死型に移行し、なかには合計特殊出生率が極端に低下して人口が減少している国もある。各国の人口は、自然増減のほか人口移動によっても変動する。人口移動の主な理由は経済的なもの^(b)であるが、政治的な迫害や武力紛争、人権侵害などを逃れるために他国に庇護^(c)を求める難民のように、政治的あるいは宗教的な理由による場合もある。

問1 下線部(a)に関して、次の表1は、人口1億人以上の国について、人口密度と国土面積に占める土地利用の割合を示したものである。表1中のB・D・Fに該当する国を答えよ。

表1

	人口密度 (人/km ²)	国土面積に占める土地利用の割合(%)		
		耕地	牧場・牧草地	森林
A	1,033	59.4	4.2	10.0
B	373	51.6	3.1	20.8
C	335	12.2	0.0	66.1
D	218	26.7	6.3	2.2
ナイジェリア	171	40.1	40.6	10.2
E	140	12.9	41.7	21.3
インドネシア	126	22.4	5.8	49.9
メキシコ	58	14.2	38.2	33.1
アメリカ合衆国	32	16.8	24.2	30.9
F	23	8.0	23.0	61.3
G	8	7.2	5.4	47.3

統計年次は、国土面積に占める土地利用の割合が2009年、人口密度が2010年。国連の資料により作成。

問 2 下線部(b)に関して、次の表 2 は、韓国、ウクライナ、オーストラリア、クウェート、スウェーデン、ドイツの 6 か国の人口増減に関する統計を示したものである。表 2 に関する下の問いに答えよ。

表 2

	人口増加率 (%)	出生率 (‰)	死亡率 (‰)	合計特殊出生率		乳幼児死亡率 (‰)
年	2005-2010	2005-2010	2005-2010	1980-1985	2005-2010	2005-2010
H	37.9	18.7	3.1	5.10	2.32	10.51
I	17.5	13.6	6.7	1.91	1.93	5.46
J	7.6	11.9	10.1	1.65	1.90	3.19
K	4.8	10.0	5.1	2.23	1.29	4.81
L	-0.6	8.4	10.3	1.46	1.36	4.51
M	-6.4	10.4	16.7	2.02	1.39	15.58

数値はいずれも年平均の値。国連の資料により作成。

- (1) 人口の社会増加率が最も高い国を H～M のうちから 1 つ選び、記号で答えよ。また、その社会増加率を求め、小数点第 1 位までの値（例：12.3%）で答えよ。さらに、その国で社会増加率が高い理由を 20 字以内で述べよ。
- (2) 老年人口割合の高い順に 6 か国を並べると、(L) - (x) - (M) - (y) - (K) - (z) になる。x・y・z に該当する国の組合せとして最も適切なものを、次の①～⑥のうちから選び、番号で答えよ。

	①	②	③	④	⑤	⑥
x	H	H	I	I	J	J
y	I	J	H	J	H	I
z	J	I	J	H	I	H

- (3) I・J の国名を答えよ。

問 3 下線部(c)に関して、難民の保護と難民問題の解決に向けて国際的な活動を行っている国連機関を次の①～⑤のうちから 1 つ選び、番号で答えよ。

- ① UNCTAD ② UNEP ③ UNESCO ④ UNHCR ⑤ UNICEF

B 次の都市に関する文章を読み、後の問い（問4～6）に答えよ。

20世紀半ば以後、世界人口に占める都市人口の割合が上昇するとともに、人口100万人を超える都市が世界各地に数多く成立し、人口1,000万人を超えるメガシティとよばれる都市も出現した。^(d) また、経済の国際化に伴い、国際金融や多国籍企業の本社が集積するロンドンやニューヨークは、経済・文化・政治の中心としての地位を高め、**1**とよばれるようになった。

都市の発展とともに、都市内では地域的な機能分化が進み、都心には官公庁街、ビジネス街、商業・娯楽街が形成される。そのうち、大企業の本社や金融機関が集中している地区は**2**とよばれる。市街地縁辺には住宅地区や工業地区が形成され、市街地の拡大に都市計画が追いつかない場合、郊外では、農地と住宅・工場などが無秩序に混在する**3**現象がみられる。都心と市街地縁辺の中間に位置する古くからの市街地は**4**とよばれ、先進国の多くの大都市では、その荒廃が問題となり、再開発が進められている。このような都市内部の機能分化は、統計地図を作ることによって明らかにすることができる。^(e)

問4 文章中の空欄**1**～**4**に該当する最も適切な語句を答えよ。ただし、**2**はアルファベットの略称で、**3**・**4**はカタカナの用語で、それぞれ答えよ。

問5 下線部(d)に関して、次の表3は、地域別（アジア、アフリカ、ヨーロッパ、アングロアメリカ、ラテンアメリカ、オセアニア）の都市人口率と人口100万人以上の都市の数の変化を示したものである。ヨーロッパとラテンアメリカに該当するものを、表3中の①～⑥のうちから1つずつ選び、番号で答えよ。

表3

	都市人口率(%)			人口100万人以上の大都市数	
	1950年	1980年	2010年	1980年	2010年
①	14.4	27.8	39.2	15	50
②	17.5	27.1	44.4	73	226
③	41.4	64.3	78.8	27	63
④	51.3	67.3	72.7	45	54
⑤	62.4	71.3	70.7	3	6
⑥	63.9	73.9	82.0	33	50

国連の資料により作成。

問6 下線部(e)に関して、次の表4は、北九州市における1980年と2010年の人口と、その30年間の人口増加率を示したものである。表4中の空欄(門司区、小倉南区、八幡東区における人口増加率)に該当する数値を算出したうえで、下の図1を参考にして、解答欄中の階級区分図を完成させよ。ただし、算出した数値は答えなくてよい。

表4

	人口(万人)		人口増加率 (%)
	1980年	2010年	
全市	106.5	97.7	-8.3
門司区	14.2	10.4	
小倉北区	21.7	18.2	-16.1
小倉南区	18.2	21.5	
若松区	8.7	8.5	-2.3
八幡東区	10.8	7.2	
八幡西区	24.8	25.7	3.6
戸畑区	8.1	6.2	-23.5

国勢調査報告により作成。

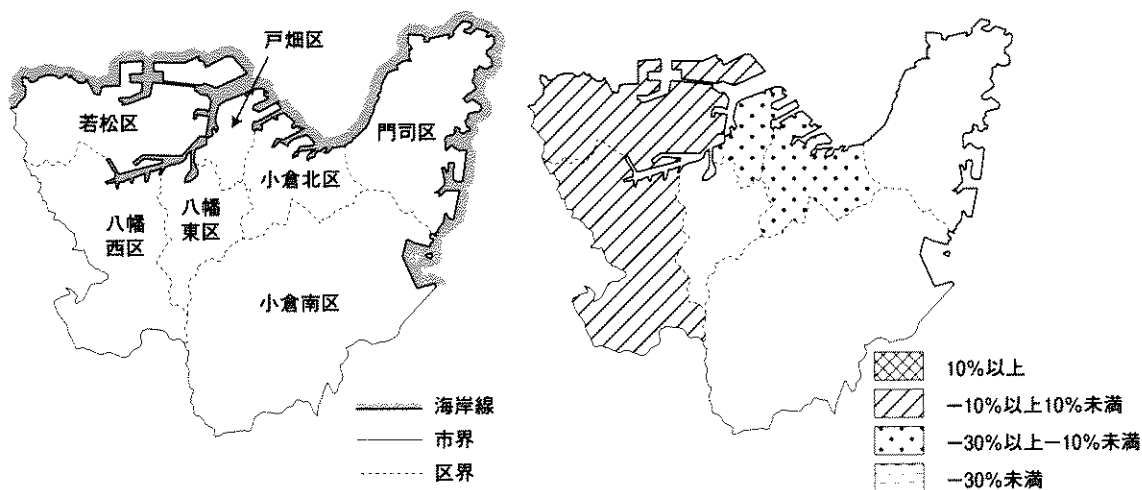


図1

③ 交通と物流・人の移動に関する次の文章を読み、後の問い（問１～８）に答えよ。
 （配点 25点）

交通の発達に伴い、国際間の人の移動が活発となり、世界貿易や日本の貿易も拡大してきた。

鉄道は、産業革命以後、陸上の旅客・貨物輸送の主役として発達してきたが、自動車の普及などにより、その役割が変化した国も多い。自動車の普及は、人々の日常的な移動の幅を広げる一方で、環境への負荷も増大させた。都市部における公共交通機関の利用は、環境への負荷軽減につながるものとして、その拡大が推進されている。

貨物輸送のうち、石油や天然ガスはタンカーと **１** で、鉱産物や穀物の多くはバルクキャリア（バラ積み船）で輸送されている。船舶輸送は移動速度が遅く、荷役作業に時間がかかるという課題もあり、工業製品などの輸送では、コンテナの利用による効率化が図られている。ヨーロッパ地中海と紅海を結ぶ **２** 運河のような国際運河や、マレー半島とスマトラ島の間の **３** 海峡のような国際海峡は、船舶の航路として重要な役割を果たしている。しかし、船舶の大型化や航行数増加により、水深の浅さや幅の狭さの克服などを含め、航路としての安全確保が課題となっているところもある。

航空機は、1970年代以降の高速化・大型化により航続距離が伸び、長距離であっても出発地と目的地を結ぶ最短経路である **４** 航路を移動できるようになった。現在、航空交通は、国際労働力移動や国際観光移動のような長距離旅客輸送を担っており、貨物輸送においても重要な役割を果たすようになっている。

問１ 文章中の空欄 **１** ～ **４** に該当する最も適切な語句・地名を答えよ。

問２ 下線部(a)に関して、次の表１は、日本の主要貿易相手国・地域との輸出額、輸入額、および主要輸入品を示したものである。表１中のC・Dに該当する国をそれぞれ答えよ。

表１

	輸出額 (十億円)	輸入額 (十億円)	主要輸入品 (輸入額上位４品目)
A	12,902	14,642	機械類 衣類 金属製品 がん具
B	10,018	5,931	機械類 とうもろこし 科学光学機器 医薬品
韓国	5,269	3,170	機械類 石油製品 鉄鋼 プラスチック
C	1,418	4,514	石炭 鉄鉱石 液化天然ガス 肉類
台湾	4,058	1,852	機械類 記録媒体 プラスチック 鉄鋼
D	2,989	1,953	機械類 天然ゴム 魚介類 肉類
サウジアラビア	517	4,026	原油 液化石油ガス 石油製品 有機化合物
E	1,412	2,716	液化天然ガス 原油 石炭 機械類

統計年次は2011年。『日本国勢図会』により作成。

問3 下線部(b)に関して、次の表2は、中国、日本、アメリカ合衆国、インド、カナダ、フランス、ロシアの鉄道輸送量を旅客と貨物に分けて示したものである。表2中のG・Iに該当する国をそれぞれ答えよ。

表2

	旅客 (億人 km)	貨物 (億 t.km)
インド	9,035	6,005
F	7,912	24,512
G	3,935	204
ロシア	1,390	20,113
H	869	228
I	95	24,687
カナダ	13	3,227

統計年次は2010年（一部2009年）。

『日本国勢図会』により作成。

問4 下線部(c)に関して、都市中心部の交通渋滞や大気汚染を緩和する目的で、郊外で自家用車から路線バスや路面電車などに乗り換え、それらの公共交通機関を利用して都市中心部に入る方式を導入しているところがある。この方式の名称をカタカナで答えよ。

問5 下線部(d)に関して、次の表3は、1999年と2010年のコンテナ取扱量が世界第10位までの港湾を示したものである。表3に関する下の問いに答えよ。

表3

順位	1999年		2010年	
1	ホンコン(香港)	(東アジア)	(う)	(東アジア)
2	(あ)	(東南アジア)	(あ)	(東南アジア)
3	カオシュン(高雄)	(東アジア)	ホンコン	(東アジア)
4	プサン(釜山)	(東アジア)	シェンチェン(深圳)	(東アジア)
5	(い)	(ヨーロッパ)	プサン	(東アジア)
6	ロングビーチ	(北アメリカ)	ニンポー(寧波)	(東アジア)
7	(う)	(東アジア)	コワンチョウ(広州)	(東アジア)
8	ロサンゼルス	(北アメリカ)	チンタオ(青島)	(東アジア)
9	ハンブルク	(ヨーロッパ)	ドバイ	(西アジア)
10	アントウェルペン	(ヨーロッパ)	(い)	(ヨーロッパ)

() 内は各港湾が位置する地域。『世界国勢図会』により作成。

(1) 表3中の(あ)～(う)に該当する港湾都市名をそれぞれ答えよ。

(2) 次の文は、表3中の港湾の機能について述べたものである。文中の空欄 P に該当する最も適切な語句を漢字2文字で答えよ。

ホンコン、(あ)、(い)、ドバイは、P 貿易港としての機能を有しているが、(う)はその機能をほとんど有していない。

問 6 下線部(e)に関して、次の表 4 は、スペイン、ドイツ、フランスについて、外国人労働者の出身上位国を示したものである。表 4 に関する下の問いに答えよ。

表 4

ドイツ		フランス		スペイン	
(X)	852	ポルトガル	299	モロッコ	238
イタリア	395	アルジェリア	169	ルーマニア	228
ポーランド	207	モロッコ	168	エクアドル	219
ギリシャ	200	(X)	69	コロンビア	133
クロアチア	179	イタリア	67	ペルー	80

数字は出身国別人数で、単位は千人。統計年次は、ドイツ、スペインが2008年、フランスが2009年。『世界国勢図会』により作成。

- (1) 表 4 中の (X) に該当する国名を答えよ。
- (2) ルーマニア、エクアドル、コロンビア、ペルーは、遠方に位置するにもかかわらず、スペインへの出稼ぎ者が多い。この 4 か国とスペインの文化的な共通点で、ドイツやポーランドには該当しないことから、15字以内で述べよ。

問 7 下線部(f)に関して、次の表 5 は、外国人旅行者受入数の多い 5 か国（世界第 1 ～ 5 位）の国について、外国人旅行者受入数、海外旅行者数、国際旅行収入、国際旅行支出を示したものである。表 5 中の Y ・ Z はヨーロッパの国である。このうち Y に該当する国名を答えよ。

表 5

	外国人旅行者 受入数(千人)	海外旅行者数 (千人)	国際旅行収支(百万ドル)	
			収入	支出
フランス	76,800	23,347	49,398	38,500
アメリカ合衆国	54,884	63,684	93,917	73,200
Y	52,231	11,229	53,177	16,600
中国	50,875	45,844	39,675	43,700
Z	43,239	28,284	40,249	27,800

統計年次は、海外旅行者数が2008年、他が2009年。『観光白書』により作成。

問 8 下線部(g)に関して、主要な航空貨物として集積回路や医薬品がある。次の文は、これらの製品が航空輸送される理由を述べたものである。文中の空欄 (q) を補う説明を15字以内で答えよ。

これらの製品は (q)、生産費に占める輸送費の割合がきわめて小さいため。

地理 B の問題は次のページに続く。

4 ヨーロッパに関する次の文章を読み、後の問い（問1～6）に答えよ。

（配点 25点）

ヨーロッパでは、ビスケー湾と地中海の間に位置する **1** 山脈からアルプス山脈、カルパチ
イア山脈へと至る地域より南側は起伏に富んだ新期造山帯に、北部のバルト海周辺は平坦な安定陸塊
に、その間の地域は古期造山帯に属している。イギリスやドイツ付近のヨーロッパ中央部で始まった
産業革命では、この地域に偏在している **2** がエネルギー資源として利用された。農業は気候
との関係が深く、夏季乾燥する地中海周辺では地中海式農業が、アルプス山脈付近より北側の年中湿
潤な中部では混合農業が行われ、かつて大陸氷河に覆われたためやせ地が広がる冷涼な北部では混合
農業のほか酪農も行われている。民族分布は複雑で、民族対立のみられる国・地域もある。言語の多
くはインド・ヨーロッパ語族に属するが、**3** やエストニア、ハンガリーではウラル語族に属す
る言語が公用語とされている。宗教はキリスト教が広く信仰されているが、**4** 半島にはイス
ラム教徒が多数を占める国もある。ヨーロッパ諸国は、EUなどの国際組織を結成し、言語・宗教、
産業構造・経済水準の違いを乗り越えて、さまざまな課題をヨーロッパ全体で解決しようとしてい
る。

問1 文章中の空欄 **1** ～ **4** に該当する最も適切な地名や語句を答えよ。

問2 下線部(a)に関して、次の表1は、ヨーロッパでは混合農業地域を中心に生産されている小麦、
米、ジャガイモ、トウモロコシについて、ヨーロッパ（旧ソ連構成国を除く）の生産上位5か国
を示したものである。トウモロコシとジャガイモに該当するものを、表1中の①～④からそれぞ
れ1つずつ選び、番号で答えよ。

表1

	①	②	③	④
1位	イタリア	ドイツ	フランス	フランス
2位	スペイン	ポーランド	ドイツ	ルーマニア
3位	ギリシャ	オランダ	イギリス	イタリア
4位	ポルトガル	フランス	ポーランド	セルビア
5位	フランス	イギリス	イタリア	ハンガリー

統計年次は2010年。FAOの資料により作成。

問 3 下線部(b)に関して、次の文(1)・(2)は、言語や宗教の異なる民族が対立してきた2つの地域について説明したものである。各文中の空欄 (p) ・ (q) に該当する最も適切な語句を答えよ。

(1) イギリスの北アイルランドでは、多数派でイギリス国教会を信仰するプロテスタント系住民と少数派で (p) を信仰する住民が対立してきた。

(2) コソボは、正教徒のセルビア人が多数派を占めるセルビアから分離独立した。コソボと隣国の (q) の多数派民族はイスラム教徒の (q) 人である。

問 4 下線部(c)に関して、EUの発展を示した次の年表中の下線部①～⑤のうちから、誤っているものを1つ選び、その番号と正しい語句を答えよ。

1952年	フランスなど <u>6か国</u> がECSCを結成。 ①
1967年	ECSC、 <u>EFTA</u> 、EURATOMを統合してECを結成。 ②
1993年	<u>マーストリヒト条約</u> が発効し、ECをEUに改称。 ③
1995年	<u>シェンゲン協定</u> が施行され、多くの国の間で国境管理を廃止。 ④
1999年	共通通貨のユーロを導入。
2007年	ブルガリアとルーマニアが加盟し、加盟国が27か国に拡大。 ⑤

問5 下線部(d)に関して、次の表2は、下の図1中のA～Lの12か国に関するものである。表2と図1を見て、次ページの問いに答えよ。

表2

	GNI／人 (ドル)	主要輸出品（輸出上位5品目）	EU 加盟年
ア	40,596	機械類 自動車 医薬品 精密機械 金属製品	原加盟国
イ	33,423	機械類 自動車 衣類 金属製品 医薬品	
ウ	56,875	機械類 医薬品 肉類 (X) 衣類	1970 年代
エ	36,847	機械類 医薬品 自動車 (X) 石油製品	
オ	30,138	自動車 機械類 野菜・果実 医薬品 石油製品	1980 年代
カ	25,781	機械類 野菜・果実 石油製品 医薬品 衣類	
キ	49,803	機械類 自動車 医薬品 紙類 石油製品	1990 年代
ク	44,920	機械類 自動車 医薬品 鉄鋼 金属製品	
ケ	17,570	機械類 自動車 金属製品 鉄鋼 ゴム製品	2000 年代
コ	11,815	機械類 自動車 家具 金属製品 船舶	
サ	84,791	(X) 天然ガス 機械類 魚介類 石油製品	非加盟国
シ	72,220	医薬品 機械類 精密機械 有機化合物 貴金属製品	

統計年次は、GNI／人が2010年、他は2009年。『世界国勢図会』などにより作成。

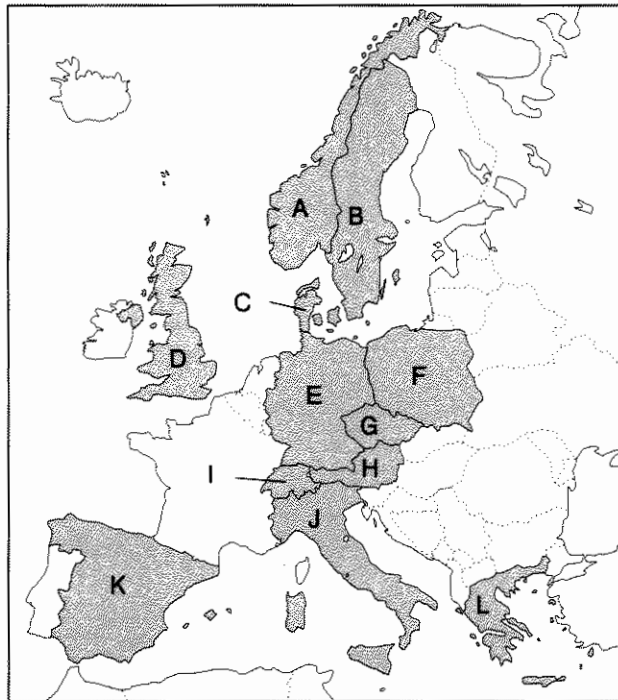


図1

(1) 表 2 中のウ・エ・キ・シに該当する国を、図 1 中の A ～ L のうちから 1 つずつ選び、記号で答えよ。

(2) 表 2 中のク・ケに該当する国の首都名をそれぞれ答えよ。

(3) 表 2 中の (X) に該当する品目名を答えよ。

問 6 次の文章は、表 2 中の多くの国で主要輸出品に登場する自動車の生産について述べたものである。文章中の空欄 (1) ～ (4) に該当する地名を、下の①～⑨のうちから 1 つずつ選び、番号で答えよ。

ヨーロッパ(旧ソ連構成国を除く)における2010年の自動車生産台数は、ア国、オ国、フランス、エ国、ケ国、コ国、イ国の順であった。このうち、ア国、フランス、イ国には、世界屈指の生産台数を誇る大手メーカーの本社がある。ア国の自動車工場は、南東部の (1) など、国内各地に分散して立地しているのに対し、フランスでは首都付近に、イ国では北部の (2) 付近に工場が集中している。オ国、ケ国、コ国には、多くの外資系の工場が進出しており、オ国は1980年代・90年代に、ケ国、コ国は2000年代に入って生産台数を伸ばしている。外資系企業の部品工場や組立工場は、それぞれの国の首都付近に限らず、オ国では北東部の (3) にも、コ国では従来から鉄鋼業の発達していた南部の (4) 地方などにも立地している。

- | | | |
|------------|----------|---------|
| ① ヴォルフスブルク | ② コヴェントリ | ③ シロンスク |
| ④ ティロル | ⑤ トリノ | ⑥ ナポリ |
| ⑦ バルセロナ | ⑧ ボヘミア | ⑨ ミュンヘン |

政治・経済

1 次の文章を読んで、後の問い（問1～9）に答えよ。（配点 20点）

1930年代の世界不況の時期に、各国は輸出の拡大をめざして為替の切下げ競争に走り、排他的な保護関税を設けて **1** 経済化を進めた。このことが、国際的な対立を深め、第二次世界大戦につながったといわれている。

このような歴史を踏まえ、1944年に国際通貨制度の安定を目的として、**2** 協定が締結され、これに基づいて第二次世界大戦後、IMFとIBRD^aが設立された。また、1947年に自由貿易の推進を目的として、GATTが締結された。

第二次世界大戦後の国際通貨制度^bでは、当初、米ドルを基軸通貨とする固定為替相場制が採用された。この体制は、アメリカの圧倒的な経済力を背景として安定的に機能していたが、1960年代に入るとドルの信認の低下によって動揺し、1970年代に入ると最終的に主要国は変動為替相場制に移行した。この変動為替相場制の下でも、IMFは国際通貨制度の安定に努め、また、主要国も1985年のG5によるいわゆる **3** 合意などを通じた国際協調によって為替相場の安定を図ってきた。その後も、新興国の通貨危機など国際通貨体制を揺るがす危機はたびたび発生したが、IMFを中心とした主要国の協調によって危機は克服されてきた。近年の世界金融危機や欧州債務危機^cなどにおいても、IMFは危機の克服に向けて重要な役割を果たしてきている。

第二次世界大戦後の国際貿易^dの分野では、GATTが、多角的貿易交渉（ラウンド）^eを通じて、自由貿易の実現に努めてきた。また、1995年にGATTを発展的に継承するものとして設立された **4** も新たな多角的貿易交渉を開始し、自由貿易のさらなる推進を図っている。しかし、**4** の加盟国が増加するにしたがって、さまざまな利害の対立が表面化し、合意の形成は難しくなっている。そこで、現在では、可能なところから自由貿易を実現していこうという考え方に立って、二国間のFTAやEPA^fなどの締結が進められ、また、特定の地域において自由貿易の推進を図る動き^gが活発化している。自由貿易のメリットが広く認められる以上、これからも自由貿易を推進していくことが基本的な方向となる。したがって、従来から存在する地域的経済統合^hにも、グローバルな自由貿易体制を制限するのではなく、それを補完する機能を果たすことが求められている。

問1 文章中の空欄 **1** ～ **4** に入れるのに最も適当な語句を答えよ。ただし、**1** ～ **3** はカタカナで答えよ。

問2 下線部②に関連して、国際的な金融機関A～Cとその説明ア～ウを結びつけるとき、その最も適当な組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- A IMF
- B IBRD
- C IDA

ア 貧困な開発途上国（後発開発途上国）に対し返済条件の緩やかな融資を行っている。

イ 経済復興と開発途上国の開発のための長期資金の融資を行っている。

ウ 国際収支が一時的に不均衡に陥った加盟国に対し短期資金の融資を行ってきたが、石油危機以後は中・長期資金の融資も行っている。

- ① A－ア B－イ C－ウ
- ② A－ア B－ウ C－イ
- ③ A－イ B－ア C－ウ
- ④ A－イ B－ウ C－ア
- ⑤ A－ウ B－ア C－イ
- ⑥ A－ウ B－イ C－ア

問3 下線部③に関連して、第二次世界大戦後の国際通貨制度についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 当初採用されていた固定為替相場制では、金1オンス＝35ドルの交換比率で、金とドルとの交換が保証されていた。
- ② 円とドルの交換比率は、1971年のスミソニアン協定の成立まで、1ドル＝360円であった。
- ③ 1971年にアメリカ大統領のニクソンは、ドル防衛策として、金とドルとの交換の停止を宣言した。
- ④ 1987年に開催されたIMFの暫定委員会におけるルーブル合意で、変動為替相場制が公式に承認された。

問4 下線部④に関連して、次の文章中の空欄

A

 ・

B

 に入れるのに最も適当な国名を答えよ。

A

 では、2009年10月の政権交代によって巨額の財政赤字が表面化し、国債の価格が暴落した。2010年には同国の財政危機は一層深刻化し、ユーロ参加国としては初めてEUとIMFからの緊急融資を受けた。

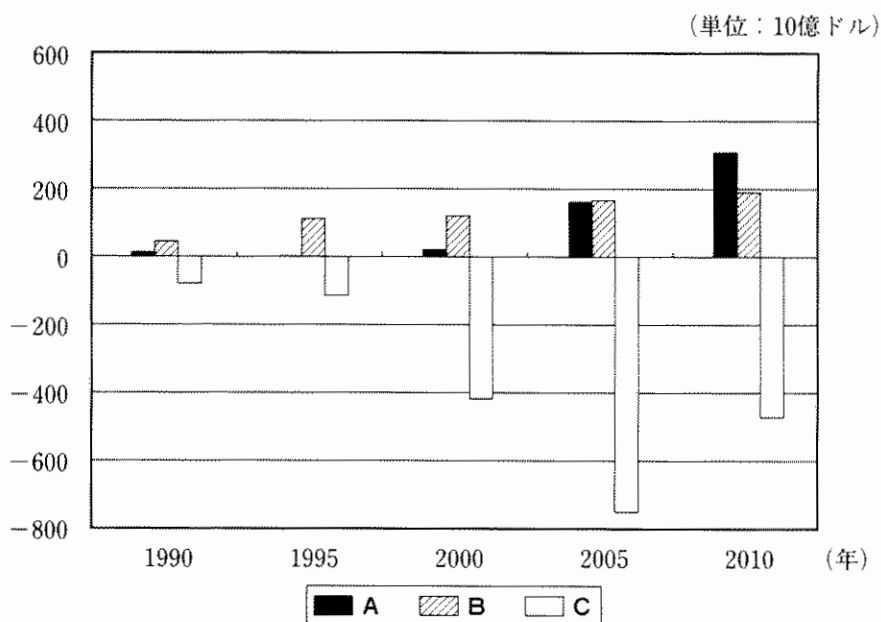
A

 の国債を大量に購入していたヨーロッパの銀行に多額の損失が発生し、他のユーロ導入国にも財政危機が広がった。例えば、

B

 は2011年11月からIMFの監視を受けることに合意し、その直後にベルルスコーニ首相が辞任するに至った。その後、新しく成立した内閣は、厳しい歳出削減を伴う財政再建策に着手した。

問 5 下線部④に関連して、次のグラフは、三国の経常収支の推移を示したものである。グラフ中の A～Cにあたる国名の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、番号で答えよ。



(IMF『World Economic Outlook, April 2011』により作成)

- | | | |
|----------|--------|--------|
| ① A－アメリカ | B－中国 | C－日本 |
| ② A－アメリカ | B－日本 | C－中国 |
| ③ A－中国 | B－アメリカ | C－日本 |
| ④ A－中国 | B－日本 | C－アメリカ |
| ⑤ A－日本 | B－アメリカ | C－中国 |
| ⑥ A－日本 | B－中国 | C－アメリカ |

問 6 下線部⑤に関連して、多角的貿易交渉（ラウンド）についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 1964年から1967年にかけて開催された東京ラウンドでは、鉱工業品の関税一括引下げの合意が成立した。
- ② 1973年から1979年にかけて開催されたケネディ・ラウンドでは、補助金やダンピングなど非関税障壁の軽減や撤廃についても一定の合意が成立した。
- ③ 1986年から1994年にかけて開催されたウルグアイ・ラウンドでは、サービス貿易のルールや知的所有権の保護などについて一定の合意が成立した。
- ④ 2001年から2011年にかけて開催されたドーハ・ラウンドでは、農産物貿易の自由化について、「例外なき関税化」の合意が成立した。

問 7 下線部⑦に関連して、BRICS と呼ばれる新興国のうち、2011年 8 月 1 日に日本との間で EPA (経済連携協定) が発効した国を答えよ。

問 8 下線部⑧に関連して、シンガポール・ニュージーランド・チリ・ブルネイの 4 か国にアメリカ・オーストラリア・ペルー・ベトナム・マレーシアなどを加えて交渉が進められている環太平洋パートナーシップ協定を、アルファベットの略称で答えよ。

問 9 下線部⑨に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) カナダ、アメリカ、メキシコの 3 か国が組織している地域的経済統合を答えよ。

(2) EU(欧州連合)に関する記述として正しいものを、次のア～ウのうちからすべて選び、記号で答えよ。

ア 1993年にマーストリヒト条約が発効し、EU(欧州連合)が発足した。

イ すべての EU(欧州連合)加盟国で、ユーロが導入されている。

ウ 2009年にリスボン条約が発効し、EU(欧州連合)の大統領にあたる職が設けられた。

2 次の文章を読んで、後の問い（問1～7）に答えよ。（配点 20点）

市場を通して自由な経済活動が行われる経済体制の下では、資源を最適配分するための中心的役割を市場メカニズムが担っている。そこで、まず市場メカニズムの基本について考えてみよう。財・サービスの売り手と買い手がともに多数存在し、自由な競争が行われている **1** 市場では、超過供給であれば価格は下がり、他方、超過需要であれば価格は上がる。こうして最終的に需要量と供給量が一致し、均衡価格と均衡数量が決定される。このように **1** 市場の下では、価格の働きによって財・サービスの需要量と供給量の過不足が調整される。こうした価格の働きを、価格の自動調節機能という。

しかし、現実の経済社会では、この価格の自動調節機能がうまく働かなかったり、市場自体が成立しなかったりする場合がある。第一に、市場が独占や寡占の状態にある場合、価格の自動調節機能が十分に働かず、消費者の利益が損なわれるおそれがある。例えば、寡占市場においては、高い市場占有率を有し、価格支配力を持つ企業が **2** として価格を設定し、他の企業がこれに追随することがある。このようにして形成される価格を **3** という。この **3** は下方硬直的であるため、これが形成されると市場経済本来の利点が失われがちになる。第二に、もともと市場が成り立たない道路・橋・公園などの **4** 財の場合、同時に多数の者が利用・消費でき、対価を支払わない人をその利用から排除できないという性質があるため、私企業によって供給することは困難であり、市場を通じては十分に供給されない。したがって、**4** 財は政府による供給が必要とされる。第三に、公害・環境破壊などの **5** が存在する場合である。これは、経済活動が市場を経由しないで、取引相手以外の第三者に直接、経済的な不利益を与えるものであり、市場の働きによっては調整することができない。

こうした市場の問題点に対しては、政府による政策が必要とされる。けれども、政府の機能も決して万能ではなく、資本主義経済における政府による介入はしばしば行きすぎを招きやすい。したがって、市場と政府のいずれがより有効に機能を果たすかについての冷静な判断が常に必要とされる。

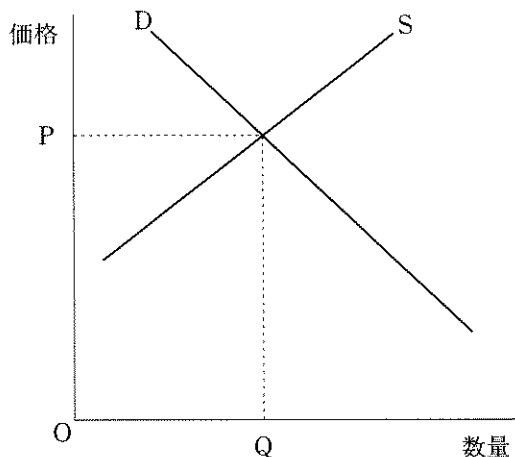
問1 文章中の空欄 **1** ～ **5** に入れるのに最も適当な語句を答えよ。

問2 下線部③に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 需要曲線と供給曲線が、それぞれ、次の式で表されていると仮定する。

需要曲線 (D) : $P=500-Q$

供給曲線 (S) : $P=100+Q$



この場合、需要曲線が $P=400-Q$ に変化したとすれば、均衡数量はどのように変化するか。

最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 均衡数量は150から100に減少する。
- ② 均衡数量は200から150に減少する。
- ③ 均衡数量は150から200に増加する。
- ④ 均衡数量は200から250に増加する。

(2) (1)で見たように需要曲線が $P=500-Q$ から $P=400-Q$ に変化した要因として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 流行の発生によって、嗜好が変化し人気が上昇した。
- ② 技術革新によって、生産性が上昇した。
- ③ 所得税の増税によって、家計の可処分所得が減少した。
- ④ 円安によって、輸入原材料の価格が上昇した。

問3 下線部⑤の価格の動きを神の「見えざる手」と呼んだ、イギリスの経済学者アダム・スミスが1776年に出版した著書を答えよ。

問4 下線部⑥に関連して、市場メカニズムが機能しなかったり、市場そのものが存在しないなど、市場の欠陥や限界を一般に何というか。

問5 下線部④に関連して、独占や寡占の弊害を防止し、公正な取引を確保することを目的とする、日本の現行の独占禁止法に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① カルテルは、不況カルテルや合理化カルテルを除いて禁止されている。
- ② 独占禁止法の運用機関は、内閣府の外局として設置されている消費者庁である。
- ③ 再販売価格維持行為は、自由な競争を阻害するものとして、例外なく禁止されている。
- ④ 事業支配力が過度に集中する場合を除いて、持株会社の設立が認められている。

問6 下線部⑥に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 日本の私企業についての現行の制度や現状に関する記述として正しいものを、次の①～⑥のうちから二つ選び、番号で答えよ。

- ① 株式会社を設立するには、経営の安定性を確保するため、最低資本金として1000万円が必要である。
- ② 株式会社の株主は、最高意思決定機関である株主総会において、原則として一人につき一票の議決権を行使できる。
- ③ 合同会社は、有限責任を負う出資者のみにより構成されるが、株式会社とは異なり、配当比率などを自由に定めることができる。
- ④ 企業が、経営の多角化などを目的に他企業の合併・買収を図るR&Dの動きが活発化している。
- ⑤ 企業が、法令や自主的に設定した倫理基準などを守るメセナが重視されるようになってきている。
- ⑥ 環境に配慮した経営を行い、国際標準化機構（ISO）が定めるISO 14000シリーズを取得する企業が増えつつある。

(2) 日本の現行の会社法では、業務執行の監督機能を取締役会が持ち、業務執行機能を取締役会で選任された執行役が持つ株式会社が認められている。このような形態の会社を何というか。漢字7字で答えよ。

問7 下線部①に関連して、『資本主義と自由』などの著者で、1976年にノーベル経済学賞を受賞したアメリカの経済学者フリードマンは、政府の経済政策は通貨の適切な供給に限定されるべきであり、ケインズ的な財政政策による経済への介入は望ましくないとする考え方を展開した。この考え方を何というか。カタカナで答えよ。

政治・経済の問題は次のページに続く。

3 次の文章を読んで、後の問い（問1～8）に答えよ。（配点 20点）

日本国憲法は、国会の仕組みとして衆議院と参議院の二院制を採用し、いくつかの事項について、^①衆議院の優越を規定している。それでは、第二院としての参議院は何のために存在しているのだろうか。^②参議院の存在意義をめぐっては、限られた時間内で二院で審議するより一院でじっくり審議した方がよいという意見や、参議院も衆議院と同じ審議を繰り返しているだけにすぎないという意見など、二院制の意義、ないしは参議院の存在意義を否定する「参議院不要」論もある。

こうした考えに対して、「強い参議院」を望む声もある。この考えによると、例えば、憲法は、法律案の議決について衆議院の優越を認めているが、実際には衆議院で再可決に必要な出席議員の **1** 以上の議席を与党だけで獲得することは現実的には困難な場合が多く、法律案の議決には実質的に参議院の協力が必要である。また衆議院と違って、内閣は参議院を解散させることができないため、内閣のコントロールが及びにくいという点で、衆議院や内閣に対するチェック機能が期待できるとされる。

このように、参議院の存在意義については全く異なる考えがあるが、歴史的に見ると、二院制をとる多くの国において、第二院には、有権者の意思をより直接的に反映することが期待されている第一院と緊張関係を保ちつつ、審議・議決における慎重さや多数派の横暴に対する防波堤となることが求められていた。したがって、第二院を構成する議員については、一般に第一院よりも被選挙年齢が高く設定され、任期も長く設定される場合が多く、また、地域の代表という性格が強いという特徴を有していた。現に日本でも、参議院議員は、衆議院議員よりも被選挙年齢が高く任期も長く設定されており、また、衆議院議員に比べて地域代表的性格が強い。しかも日本国憲法の制定当初は、^③政党色の強い衆議院に対して、参議院は、無所属議員が多く、政局に振り回されることなく自由闊達な討議を行うなどの独自性を発揮していたともいわれる。参議院が「 **2** の府」と呼ばれるゆえんである。

ところが、その後、参議院も徐々に政党色が強まっていく。^④自由民主党（自民党）が長く政権を保持し、衆参両院において過半数を維持していた時期には、衆参両院で議決が異なることはなく、参議院は衆議院のコピーにすぎないと揶揄されることもあった。もっとも、こうした両院同調の構図は、1989年の参議院通常選挙を機に大きく変わることになる。^⑤この選挙の結果、消費税を導入した **3** 首相の率いる与党自民党は、国民の反発を買って議席を大幅に減らし、かろうじて第一党の座を維持したものの、参議院で単独過半数を割り込んだ。他方、野党は、これを^⑥民意の反映だとし、参議院を主戦場として、与党自民党に^⑦対峙するようになったのである。そして、その後も衆議院と参議院の多数政党が異なるといういわゆる^⑧ねじれ現象が起るようになり、参議院の存在感が増す反面、与党は政権運営に行き詰まる例がしばしば見られるようになった。

問1 文章中の空欄 1 ~ 3 に入れるのに最も適当な数値・語句を答えよ。ただし、
3 は人名で答えよ（姓だけでもよい）。

問2 下線部⑧に関連して、国会運営の具体的なあり方が本会議や委員会などの公式の場で決められず、与野党の国会対策委員会関係者を中心に非公式の場で決められることがある。このような政治のあり方は一般に A 政治と呼ばれる。空欄 A に入れるのに最も適当な語句を、漢字2字で答えよ。

問3 下線部⑨に関連して、日本国憲法において衆議院の優越が認められていないものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 予算の議決 ② 条約の承認 ③ 内閣総理大臣の指名 ④ 憲法改正の発議

問4 下線部⑩に関連して、次の(1)～(3)に答えよ。

(1) 政党政治のあり方や日本の政党の現状についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 二大政党制は、多党制に比べて政権が不安定になりやすい半面、国民のさまざまな意見を反映しやすい。
② 普通選挙制度の普及に伴い、政党は、それまでの名望家政党から大衆政党へとその性格を変えていった。
③ 日本の国政選挙において国民によって選出されたのは議員個人であるため、国会での採決にあたって政党が所属議員に党議拘束を課すことは、国会法で禁止されている。
④ 日本では政党中心の政治を実現するため、国政選挙において候補者は、政党の公認がなければ立候補することはできないことになっている。

(2) 現行の政治資金規正法および政党助成法の内容として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 政治資金規正法は、政治家個人に対する企業・団体献金を禁止している。
② 政治資金規正法は、政党に対する個人からの政治献金に上限額を設けるなどの制限を課していない。
③ 政治資金収支報告書は、政党の自由な政治活動を保障するという観点から、公開しないことになっている。
④ 政党助成法は、国会に議席を有するすべての政党に対して、国から一律に同額の交付金を支給することを規定している。

(3) 政府や政党などに働きかけることで政策決定に影響を与え、自らの利益を実現しようとする利益集団（利益団体）を、総称して何と呼ぶか。漢字4字で答えよ。

問5 下線部④に関連して、左派と右派に分裂していた日本社会党が統一されたことに対抗し、自由党と日本民主党が合同して自由民主党（自民党）が結成され、その後この二大政党を中心に自民党優位の政党政治が40年近く続いた。このような政党政治のあり方を、それが発足した年にちなんで 体制という。空欄 に入れるのに最も適当な語句を答えよ。

問6 下線部⑤に関連して、次の(1)～(3)に答えよ。

- (1) 日本の現行の選挙制度について述べた次のア～オの記述を、(A)衆議院議員選挙の比例代表選挙に当てはまるもの、(B)参議院議員選挙の比例代表選挙に当てはまるものに分け、それぞれ記号で答えよ。

ア 全国を1区として選挙が行われる。

イ 小選挙区との重複立候補が認められている。

ウ 全国を11のブロックに分けて選挙が行われる。

エ 3年ごとに定数の半数が改選される。

オ 有権者は政党名または候補者名のいずれかで投票する。

- (2) 現在、投票率の向上を図るために、投票日に先立って有権者が投票箱に直接投票できる 投票制度が導入されている。空欄 に入れるのに最も適当な語句を、漢字3字で答えよ。

- (3) 現行の公職選挙法に関する説明として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

① 海外に在住する日本人有権者は、衆議院議員および参議院議員のすべての選挙において投票権を行使することができる。

② インターネットを通じて投票する電子投票が、国政選挙・地方選挙ともに実施されている。

③ 連座制が適用されており、候補者と意思を通じて選挙運動をした親族や秘書などについて選挙違反で一定の刑以上が確定した場合には、候補者の当選が無効となる。

④ 公正な選挙を実施するために、戸別訪問や事前運動が禁止され、ポスターの枚数や掲示場所についても一定の制限を設けている。

問7 下線部⑥に関連して、民意はしばしばマスメディアの報道に左右されることがある。マスメディアの報道によって、優勢な政治勢力とは反対の党に投票したり、勝利が確実だと当て込んで投票に行かなかったりするなど、マスメディアの報道が有権者の投票行動に影響を及ぼすことを 効果という。空欄 に入れるのに最も適当な語句をカタカナで答えよ。

問 8 下線部⑧に関連して、1990年以降に行われた国政選挙の動向についての記述として**適当でない**ものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 1998年の参议院議員通常選挙の結果、過半数割れを起こした与党自由民主党は、自由党や日本共産党との連立を図ることで参议院において過半数の議席を確保した。
- ② 2005年の衆议院議員総選挙の結果、与党自由民主党は単独で過半数の議席を獲得し、さらに公明党との連立を維持したため、衆议院で3分の2以上の議席を確保した。
- ③ 2009年の衆议院議員総選挙の結果、単独で過半数の議席を獲得した民主党が政権与党となったが、参议院で多数派を確保する目的から社会民主党や国民新党との連立政権を形成した。
- ④ 2010年の参议院議員通常選挙の結果、民主党は議席数を大幅に減らし、民主党を中心とする与党の議席が過半数割れを起こしたため、与党による国会運営に支障をきたすようになった。

4 次の文章を読んで、後の問い（問1～10）に答えよ。（配点 20点）

冷戦終結後の国際政治・経済の構造的な変化、日本におけるバブル経済の崩壊という内外情勢の変動に直面して、旧来の日本的な政治システムは十分に対応できなかった。こうした状況の下で、日本の政治、とりわけ行政システムの根本的な改革の必要が痛感されるようになり、一連の政治改革が進められてきた。

行政改革の動きについては、古くは1964年の第一次臨時行政調査会の答申に基づく公務員定数削減が知られているが、近年で注目すべきは、2001年に中央省庁を1府 **1** 省庁に再編し、省庁の統廃合による行政の効率化・簡素化を図ったことであろう。この改革では、政府事業の民営化、特殊法人の見直し、規制の緩和なども進められた。

一方、地方自治制度は第二次世界大戦後に法的には整備されたものの、その後、地方公共団体は厳しい財政難に直面し、財源の多くを国に依存せざるをえない状況が続いてきた。また、地方事務においても、地方公共団体の長や執行機関が国の下部機関となって事務を請負い、国の指揮監督を受ける **2** 委任事務の割合が大きく、それが「地方自治の本旨」の実現をはばんできたとの指摘がなされてきた。そこで、国と地方公共団体との関係を是正するため、1995年に地方分権推進法が制定され、1999年には地方自治法の改正をはじめ関連諸法規の改正を内容とする地方分権一括法が成立するなど地方分権改革が推進された。

国の行政システムや地方自治制度の改革は、それが、行政の民主化を真に実現するものであれば歓迎すべき動きといえるだろう。しかし、実際には必ずしもそうっていない。公務員制度改革による行政改革や地方分権改革を実りあるものにするためには、何よりも私たち国民の積極的な政治参加や監視が不可欠である。

問1 文章中の空欄 **1** ・ **2** に入れるのに最も適当な数字・語句を答えよ。

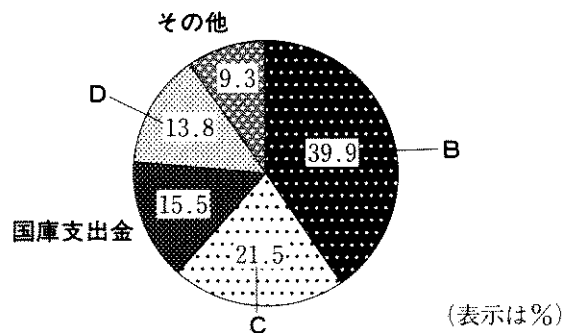
問2 下線部④に関連して、この再編により、総理府、経済企画庁、沖縄開発庁などを統合して設置された機関で、各省庁の重要政策に関する企画、立案および総合調整を行う機関を何というか。漢字3字で答えよ。

問3 下線部⑥に関連して、国立の病院、試験研究機関などの事業部門を中央省庁の本体機構から切り離し、組織のスリム化や効率的・効果的な運営を図ることを目的とする **A** 法人へ移行させる改革が行われた。空欄 **A** に入れるのに最も適当な語句を、漢字4字で答えよ。

問4 下線部㉔に関連して、2000年代に入って行われた日本の公共サービスの改革や政府事業の民営化に関する記述として誤っているものを次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 国が民間企業と業務契約を結び、警備、清掃、職業訓練の大半を運営するPFI方式による矯正施設（刑務所）が運用されるようになった。
- ② 郵便事業・郵便貯金事業・簡易保険事業の郵政3事業が民営化された。
- ③ 有料道路および関連施設の新設、改築、維持、修繕などの事業を行っていた日本道路公団が民営化された。
- ④ 電力供給事業の民営化に伴い、発電事業と送電事業を別の会社が行う発送電分離が完全実施された。

問5 下線部㉕に関連して、次の図は2012年度の日本の地方財政歳入計画に占める各財源の割合を示したものである。地方交付税は、図中のB～Dのうちどれに当たるか。記号で答えよ。



(『日本国勢図会』2012/13年版により作成)

問6 下線部㉖に関連して、次の文章中の空欄 **E** ・ **F** に入れるのに最も適当な語句を答えよ。

日本国憲法第92条でいう「地方自治の本旨」は二つの原則からなるといわれている。一つは、地方における政治・行政をその地方の住民が自主的に運営することを意味する **E** の原則であり、もう一つは、地方公共団体が国から相対的に独立して政治・行政を行うことを意味する **F** の原則である。

問7 下線部⑦の法律に基づいて実施されたことについての記述として最も適当なものを、次の①～

④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 地方公共団体に、教育委員会や選挙管理委員会のような合議制の行政委員会が新たに設置された。
- ② 地方公共団体の事務は、地方公共団体が自主的に責任をもって行う自治事務と、法令に基づいて国から処理を委託された法定受託事務に再編された。
- ③ 地方公共団体の議員だけでなく副知事などの主要公務員も、住民の直接選挙で選ばれるようになった。
- ④ 地方公共団体の長には従来、議会の議決に対する拒否権が認められていたが、これが廃止され、その代わりに、議会の解散権が長に付与された。

問8 下線部⑧に関連して、日本ではまだ国政レベルでは導入されていないが、スウェーデンなどでは古くから導入されているもので、行政に対する国民の苦情を受け付け、行政府から独立した立場で調査し、是正措置を勧告することなどを行う機関（行政監察官）を何というか。カタカナで答えよ。

問9 下線部⑨に関連して、退職した公務員が、勤務していた官庁と関係の深い私企業、特殊法人、団体などへ役員や幹部職員として再就職することがある。このような再就職のことを一般に何というか。

問10 下線部⑩に関連して、地方自治法における住民の直接請求制度に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 長や議員の解職請求が、その地方公共団体の有権者の一定数の署名をもって行われた場合、長や議員は直ちにその職を失う。
- ② 有権者48,000人の地方公共団体で条例の制定・改廃の請求を行うためには、960人以上の有権者の署名が必要である。
- ③ 有権者48,000人の地方公共団体で議会の解散を請求するためには、16,000人以上の有権者の署名が必要である。
- ④ 監査委員にその地方公共団体の有権者の一定数の署名をもって事務監査請求が行われた場合には、監査委員は監査を行い、その結果を公表し、議会や長に報告する。

政治・経済の問題は次のページに続く。

5 次の文章を読んで、後の問い（問1～9）に答えよ。（配点 20点）

今日の日本では、^㉑少子・高齢化の進展や経済情勢の悪化を背景として^㉒社会保障制度および労働者の雇用のあり方は変容し、さまざまな問題点が浮き彫りとなっている。

^㉓日本の社会保障制度は、社会保険、**1**、^㉔社会福祉、公衆衛生の四つを柱としている。このうち、^㉕社会保険は、保険料や給付などの面で制度的に統一されていないため、職種間などにおける格差が生じている。また、年金制度は、被保険者本人の負担が増大する一方で、給付水準は低下しており、国民は大きな不安を持つようになってきている。救貧を目的とする**1**のあり方についても、行政による生活保護の打ち切りが行われることがあるなど、日本国憲法第25条で規定されている**2**権が脅かされているという批判がある。こうした制度上の不備や行政の対応のまずさといった問題の根本には、急速な高齢化の進展に伴う社会保障財源の逼迫という問題がある。今日、税制度の見直しを含め、社会保障の財源をいかに確保するかということが大きな課題となっている。

労働者の^㉖雇用のあり方については、バブル崩壊後に顕著となった^㉗労働者の雇用環境の悪化に注目すべきだろう。かつて、日本独特の雇用慣行といわれた**3**雇用制や年功序列型賃金制は、もはや崩れつつある。全雇用者に占める非正規雇用者の割合が3割を超えるなか、成果主義に基づく賃金制度を導入する企業も増えている。^㉘非正規雇用者は一般に、正規雇用者に比べて所得が少ないだけでなく不安定な雇用関係に置かれているため、将来に対する生活上の不安をかかえている。こうした問題の背景には、1999年および2003年の労働者派遣事業法の改正で派遣労働の自由化が進められてきたことや、雇用状況を改善するためのセーフティネットが不十分であることなどが挙げられる。こうしたなかで、派遣労働者の待遇改善やパートタイマーなど短時間労働者の社会保険加入条件の緩和を図る立法措置を講じる動きが見られる。また、高齢者の雇用の確保も急務となっている。この点に関しては、定年の延長、定年制の廃止、または定年後の継続雇用のいずれかを雇い主に義務づける措置が講じられるなどの動きも見られる。

このように、少子・高齢化の急速な進展と長期にわたる景気の低迷のなかで、日本の社会保障制度や労働・雇用制度の再構築が、今日大きな課題となっている。

問1 文章中の空欄 **1** ～ **3** に入れるのに最も適当な語句を答えよ。

問2 下線部㉘に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 2011年現在、日本の総人口に占める老年人口の比率に最も近いものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

① 7% ② 14% ③ 23% ④ 33%

(2) 一人の女性が生涯に産む子供の数の平均値を何というか。漢字7字で答えよ。

問 3 下線部⑤に関連して、世界の社会保障制度の歴史や現状をめぐる記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① アメリカでは、ニューディール政策の一環として社会保障法が制定されたが、同法には医療保険は含まれていなかった。
- ② イギリスでは、ベバリッジ報告に基づき、国民の最低限度の生活（ナショナルミニマム）を保障することは国の責任であるという社会保障政策の指針が示された。
- ③ 日本では、一定年齢以上の全国民に共通する年金制度は、いまだ導入されていない。
- ④ ドイツでは、ビスマルクが労働運動などを弾圧する社会主義者鎮圧法を制定する一方で、史上初の社会保険制度を創設した。

問 4 下線部⑥に関連して、日本の社会保障制度の現状についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 育児・介護休業法により、育児・介護を行う女性労働者には一定期間の休業と所得の全額補償が認められている。
- ② 高齢者数の増大に伴う医療給付費の急激な増大により、年金給付費よりも医療給付費の方が多くなっている。
- ③ 少子化対策としてゴールドプランが策定され、保育施設の増設や保育士などの人員の増員が図られている。
- ④ 民間企業の従業員が加入する厚生年金の支給開始年齢は60歳から65歳に段階的に引き上げられることになっている。

問 5 下線部⑦に関連して、近年、触るだけでその形状から牛乳パックであることがわかるなど、さまざまな工夫がなされた商品が店頭に並んでいる。こうしたデザインはユニバーサルデザインといわれるが、ユニバーサルデザインについて、50字以内で説明せよ。

問 6 下線部⑧に関連して、日本の社会保険制度についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

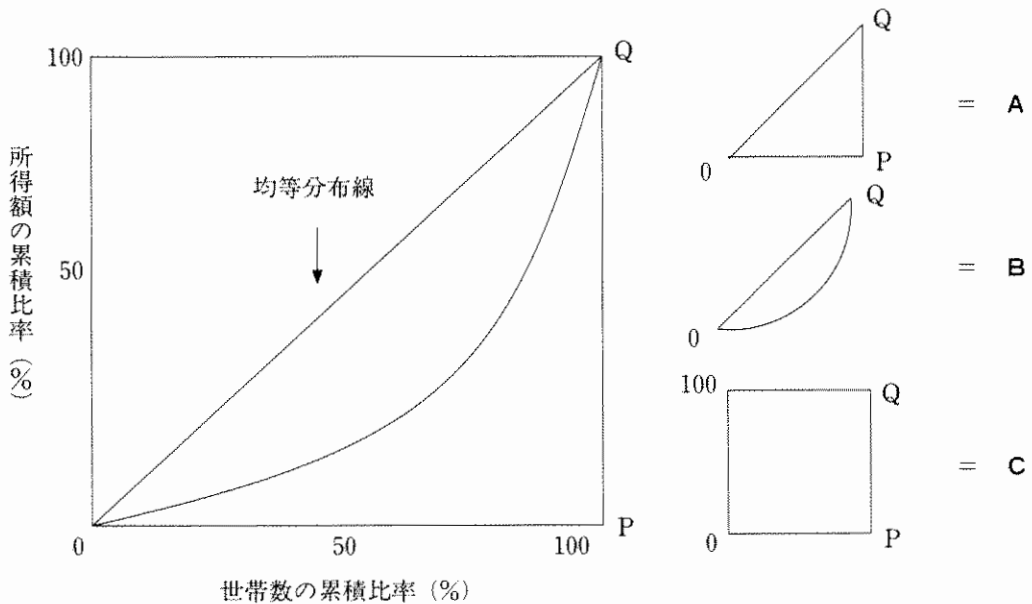
- ① 民間企業の従業員は国民健康保険に加入する義務がある。
- ② 年金財源の調達は、事実上、賦課方式を基本としている。
- ③ 労働者災害補償保険の保険料は、すべて労働者本人が負担する。
- ④ 介護保険の運営主体は、国および都道府県である。

問 7 下線部①に関連して、現行の労働法の内容についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 労働時間の管理を労働者の裁量に委ね、実働時間にかかわらず協定で定めた時間を働いたものとみなす裁量労働制を導入すべきであるという声もあるが、この制度はまだ導入されていない。
- ② 仕事の内容や責任の重さなどが正社員と同じパートタイマーについて、賃金などに関し正社員との差別を禁止する規定は設けられていない。
- ③ 募集・採用・配置・昇進について、女性に対する差別的取扱いを解消することは、事業主の努力義務にとどまっている。
- ④ 一定規模以上の民間企業や国・地方公共団体に対して、従業員・職員の一定割合を障害者の雇用にあてることが義務付けられている。

問 8 下線部②に関連して、企業などにおける労働者の就業環境が、性的な言動などにより不快なものになることがあるが、こうした性的な嫌がらせのことを一般に何というか。カタカナで答えよ。

問9 下線部①に関連して、社会における所得分布の不平等さを測る指標にジニ係数がある。いま、世帯数の累積比率を横軸に、所得額の累積比率を縦軸にとってグラフを描く（この曲線をローレンツ曲線という）。所得が完全に均等に分配されていれば、ローレンツ曲線は原点を通る対角線に一致し、これは均等分布線と呼ばれる。逆に所得が不均等でばらつきが大きければ大きいほどローレンツ曲線は均等分布線から遠ざかる。ジニ係数は、その値が1に近くなるほど所得格差が大きく、0に近いと所得格差が小さいことを示している。次の図においてジニ係数はどのように表されるか。最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。



- ① $\frac{B}{A}$ ② $\frac{A}{B}$ ③ $\frac{A}{C}$ ④ $\frac{B}{C}$

倫 理

1 次の文章を読んで、後の問い（問1～10）に答えよ。（配点 20点）

旅行することを意味する“travel”の語源をたどると、「苦勞」「苦難」を意味する言葉に行き着く。このことから分かるように、交通手段の発達していない時代に生きた人々にとって、長距離の移動は多くの苦勞を伴うものであった。ここでは、未知の土地へと旅立った先人や、あえて移動の多い生活を選び取った先人について概観してみよう。

ブッダやイエスは、定住地をもたずに、それぞれ真理や愛を説くために各地をめぐることで知られる。① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ㏀ ㏁ ㏂ ㏃ ㏄ ㏅ ㏆ ㏇ ㏈ ㏉ ㏊ ㏋ ㏌ ㏍ ㏎ ㏏ ㏐ ㏑ ㏒ ㏓ ㏔ ㏕ ㏖ ㏗ ㏘ ㏙ ㏚ ㏛ ㏜ ㏝ ㏞ ㏟ ㏠ ㏡ ㏢ ㏣ ㏤ ㏥ ㏦ ㏧ ㏨ ㏩ ㏪ ㏫ ㏬ ㏭ ㏮ ㏯ ㏰ ㏱ ㏲ ㏳ ㏴ ㏵ ㏶ ㏷ ㏸ ㏹ ㏺ ㏻ ㏼ ㏽ ㏾ ㏿ 㐀 㐁 㐂 㐃 㐄 㐅 㐆 㐇 㐈 㐉 㐊 㐋 㐌 㐍 㐎 㐏 㐐 㐑 㐒 㐓 㐔 㐕 㐖 㐗 㐘 㐙 㐚 㐛 㐜 㐝 㐞 㐟 㐠 㐡 㐢 㐣 㐤 㐥 㐦 㐧 㐨 㐩 㐪 㐫 㐬 㐭 㐮 㐯 㐰 㐱 㐲 㐳 㐴 㐵 㐶 㐷 㐸 㐹 㐺 㐻 㐼 㐽 㐾 㐿 㑀 㑁 㑂 㑃 㑄 㑅 㑆 㑇 㑈 㑉 㑊 㑋 㑌 㑍 㑎 㑏 㑐 㑑 㑒 㑓 㑔 㑕 㑖 㑗 㑘 㑙 㑚 㑛 㑜 㑝 㑞 㑟 㑠 㑡 㑢 㑣 㑤 㑥 㑦 㑧 㑨 㑩 㑪 㑫 㑬 㑭 㑮 㑯 㑰 㑱 㑲 㑳 㑴 㑵 㑶 㑷 㑸 㑹 㑺 㑻 㑼 㑽 㑾 㑿 㒀 㒁 㒂 㒃 㒄 㒅 㒆 㒇 㒈 㒉 㒊 㒋 㒌 㒍 㒎 㒏 㒐 㒑 㒒 㒓 㒔 㒕 㒖 㒗 㒘 㒙 㒚 㒛 㒜 㒝 㒞 㒟 㒠 㒡 㒢 㒣 㒤 㒥 㒦 㒧 㒨 㒩 㒪 㒫 㒬 㒭 㒮 㒯 㒰 㒱 㒲 㒳 㒴 㒵 㒶 㒷 㒸 㒹 㒺 㒻 㒼 㒽 㒾 㒿 㓀 㓁 㓂 㓃 㓄 㓅 㓆 㓇 㓈 㓉 㓊 㓋 㓌 㓍 㓎 㓏 㓐 㓑 㓒 㓓 㓔 㓕 㓖 㓗 㓘 㓙 㓚 㓛 㓜 㓝 㓞 㓟 㓠 㓡 㓢 㓣 㓤 㓥 㓦 㓧 㓨 㓩 㓪 㓫 㓬 㓭 㓮 㓯 㓰 㓱 㓲 㓳 㓴 㓵 㓶 㓷 㓸 㓹 㓺 㓻 㓼 㓽 㓾 㓿 㔀 㔁 㔂 㔃 㔄 㔅 㔆 㔇 㔈 㔉 㔊 㔋 㔌 㔍 㔎 㔏 㔐 㔑 㔒 㔓 㔔 㔕 㔖 㔗 㔘 㔙 㔚 㔛 㔜 㔝 㔞 㔟 㔠 㔡 㔢 㔣 㔤 㔥 㔦 㔧 㔨 㔩 㔪 㔫 㔬 㔭 㔮 㔯 㔰 㔱 㔲 㔳 㔴 㔵 㔶 㔷 㔸 㔹 㔺 㔻 㔼 㔽 㔾 㔿 㕀 㕁 㕂 㕃 㕄 㕅 㕆 㕇 㕈 㕉 㕊 㕋 㕌 㕍 㕎 㕏 㕐 㕑 㕒 㕓 㕔 㕕 㕖 㕗 㕘 㕙 㕚 㕛 㕜 㕝 㕞 㕟 㕠 㕡 㕢 㕣 㕤 㕥 㕦 㕧 㕨 㕩 㕪 㕫 㕬 㕭 㕮 㕯 㕰 㕱 㕲 㕳 㕴 㕵 㕶 㕷 㕸 㕹 㕺 㕻 㕼 㕽 㕾 㕿 㖀 㖁 㖂 㖃 㖄 㖅 㖆 㖇 㖈 㖉 㖊 㖋 㖌 㖍 㖎 㖏 㖐 㖑 㖒 㖓 㖔 㖕 㖖 㖗 㖘 㖙 㖚 㖛 㖜 㖝 㖞 㖟 㖠 㖡 㖢 㖣 㖤 㖥 㖦 㖧 㖨 㖩 㖪 㖫 㖬 㖭 㖮 㖯 㖰 㖱 㖲 㖳 㖴 㖵 㖶 㖷 㖸 㖹 㖺 㖻 㖼 㖽 㖾 㖿 㗀 㗁 㗂 㗃 㗄 㗅 㗆 㗇 㗈 㗉 㗊 㗋 㗌 㗍 㗎 㗏 㗐 㗑 㗒 㗓 㗔 㗕 㗖 㗗 㗘 㗙 㗚 㗛 㗜 㗝 㗞 㗟 㗠 㗡 㗢 㗣 㗤 㗥 㗦 㗧 㗨 㗩 㗪 㗫 㗬 㗭 㗮 㗯 㗰 㗱 㗲 㗳 㗴 㗵 㗶 㗷 㗸 㗹 㗺 㗻 㗼 㗽 㗾 㗿 㘀 㘁 㘂 㘃 㘄 㘅 㘆 㘇 㘈 㘉 㘊 㘋 㘌 㘍 㘎 㘏 㘐 㘑 㘒 㘓 㘔 㘕 㘖 㘗 㘘 㘙 㘚 㘛 㘜 㘝 㘞 㘟 㘠 㘡 㘢 㘣 㘤 㘥 㘦 㘧 㘨 㘩 㘪 㘫 㘬 㘭 㘮 㘯 㘰 㘱 㘲 㘳 㘴 㘵 㘶 㘷 㘸 㘹 㘺 㘻 㘼 㘽 㘾 㘿 㙀 㙁 㙂 㙃 㙄 㙅 㙆 㙇 㙈 㙉 㙊 㙋 㙌 㙍 㙎 㙏 㙐 㙑 㙒 㙓 㙔 㙕 㙖 㙗 㙘 㙙 㙚 㙛 㙜 㙝 㙞 㙟 㙠 㙡 㙢 㙣 㙤 㙥 㙦 㙧 㙨 㙩 㙪 㙫 㙬 㙭 㙮 㙯 㙰 㙱 㙲 㙳 㙴 㙵 㙶 㙷 㙸 㙹 㙺 㙻 㙼 㙽 㙾 㙿 㚀 㚁 㚂 㚃 㚄 㚅 㚆 㚇 㚈 㚉 㚊 㚋 㚌 㚍 㚎 㚏 㚐 㚑 㚒 㚓 㚔 㚕 㚖 㚗 㚘 㚙 㚚 㚛 㚜 㚝 㚞 㚟 㚠 㚡 㚢 㚣 㚤 㚥 㚦 㚧 㚨 㚩 㚪 㚫 㚬 㚭 㚮 㚯 㚰 㚱 㚲 㚳 㚴 㚵 㚶 㚷 㚸 㚹 㚺 㚻 㚼 㚽 㚾 㚿 㜀 㜁 㜂 㜃 㜄 㜅 㜆 㜇 㜈 㜉 㜊 㜋 㜌 㜍 㜎 㜏 㜐 㜑 㜒 㜓 㜔 㜕 㜖 㜗 㜘 㜙 㜚 㜛 㜜 㜝 㜞 㜟 㜠 㜡 㜢 㜣 㜤 㜥 㜦 㜧 㜨 㜩 㜪 㜫 㜬 㜭 㜮 㜯 㜰 㜱 㜲 㜳 㜴 㜵 㜶 㜷 㜸 㜹 㜺 㜻 㜼 㜽 㜾 㜿 㝀 㝁 㝂 㝃 㝄 㝅 㝆 㝇 㝈 㝉 㝊 㝋 㝌 㝍 㝎 㝏 㝐 㝑 㝒 㝓 㝔 㝕 㝖 㝗 㝘 㝙 㝚 㝛 㝜 㝝 㝞 㝟 㝠 㝡 㝢 㝣 㝤 㝥 㝦 㝧 㝨 㝩 㝪 㝫 㝬 㝭 㝮 㝯 㝰 㝱 㝲 㝳 㝴 㝵 㝶 㝷 㝸 㝹 㝺 㝻 㝼 㝽 㝾 㝿 㞀 㞁 㞂 㞃 㞄 㞅 㞆 㞇 㞈 㞉 㞊 㞋 㞌 㞍 㞎 㞏 㞐 㞑 㞒 㞓 㞔 㞕 㞖 㞗 㞘 㞙 㞚 㞛 㞜 㞝 㞞 㞟 㞠 㞡 㞢 㞣 㞤 㞥 㞦 㞧 㞨 㞩 㞪 㞫 㞬 㞭 㞮 㞯 㞰 㞱 㞲 㞳 㞴 㞵 㞶 㞷 㞸 㞹 㞺 㞻 㞼 㞽 㞾 㞿 㟀 㟁 㟂 㟃 㟄 㟅 㟆 㟇 㟈 㟉 㟊 㟋 㟌 㟍 㟎 㟏 㟐 㟑 㟒 㟓 㟔 㟕 㟖 㟗 㟘 㟙 㟚 㟛 㟜 㟝 㟞 㟟 㟠 㟡 㟢 㟣 㟤 㟥 㟦 㟧 㟨 㟩 㟪 㟫 㟬 㟭 㟮 㟯 㟰 㟱 㟲 㟳 㟴 㟵 㟶 㟷 㟸 㟹 㟺 㟻 㟼 㟽 㟾 㟿 㠀 㠁 㠂 㠃 㠄 㠅 㠆 㠇 㠈 㠉 㠊 㠋 㠌 㠍 㠎 㠏 㠐 㠑 㠒 㠓 㠔 㠕 㠖 㠗 㠘 㠙 㠚 㠛 㠜 㠝 㠞 㠟 㠠 㠡 㠢 㠣 㠤 㠥 㠦 㠧 㠨 㠩 㠪 㠫 㠬 㠭 㠮 㠯 㠰 㠱 㠲 㠳 㠴 㠵 㠶 㠷 㠸 㠹 㠺 㠻 㠼 㠽 㠾 㠿 㡀 㡁 㡂 㡃 㡄 㡅 㡆 㡇 㡈 㡉 㡊 㡋 㡌 㡍 㡎 㡏 㡐 㡑 㡒 㡓 㡔 㡕 㡖 㡗 㡘 㡙 㡚 㡛 㡜 㡝 㡞 㡟 㡠 㡡 㡢 㡣 㡤 㡥 㡦 㡧 㡨 㡩 㡪 㡫 㡬 㡭 㡮 㡯 㡰 㡱 㡲 㡳 㡴 㡵 㡶 㡷 㡸 㡹 㡺 㡻 㡼 㡽 㡾 㡿 㢀 㢁 㢂 㢃 㢄 㢅 㢆 㢇 㢈 㢉 㢊 㢋 㢌 㢍 㢎 㢏 㢐 㢑 㢒 㢓 㢔 㢕 㢖 㢗 㢘 㢙 㢚 㢛 㢜 㢝 㢞 㢟 㢠 㢡 㢢 㢣 㢤 㢥 㢦 㢧 㢨 㢩 㢪 㢫 㢬 㢭 㢮 㢯 㢰 㢱 㢲 㢳 㢴 㢵 㢶 㢷 㢸 㢹 㢺 㢻 㢼 㢽 㢾 㢿 㣀 㣁 㣂 㣃 㣄 㣅 㣆 㣇 㣈 㣉 㣊 㣋 㣌 㣍 㣎 㣏 㣐 㣑 㣒 㣓 㣔 㣕 㣖 㣗 㣘 㣙 㣚 㣛 㣜 㣝 㣞 㣟 㣠 㣡 㣢 㣣 㣤 㣥 㣦 㣧 㣨 㣩 㣪 㣫 㣬 㣭 㣮 㣯 㣰 㣱 㣲 㣳 㣴 㣵 㣶 㣷 㣸 㣹 㣺 㣻 㣼 㣽 㣾 㣿 㤀 㤁 㤂 㤃 㤄 㤅 㤆 㤇 㤈 㤉 㤊 㤋 㤌 㤍 㤎 㤏 㤐 㤑 㤒 㤓 㤔 㤕 㤖 㤗 㤘 㤙 㤚 㤛 㤜 㤝 㤞 㤟 㤠 㤡 㤢 㤣 㤤 㤥 㤦 㤧 㤨 㤩 㤪 㤫 㤬 㤭 㤮 㤯 㤰 㤱 㤲 㤳 㤴 㤵 㤶 㤷 㤸 㤹 㤺 㤻 㤼 㤽 㤾 㤿 㥀 㥁 㥂 㥃 㥄 㥅 㥆 㥇 㥈 㥉 㥊 㥋 㥌 㥍 㥎 㥏 㥐 㥑 㥒 㥓 㥔 㥕 㥖 㥗 㥘 㥙 㥚 㥛 㥜 㥝 㥞 㥟 㥠 㥡 㥢 㥣 㥤 㥥 㥦 㥧 㥨 㥩 㥪 㥫 㥬 㥭 㥮 㥯 㥰 㥱 㥲 㥳 㥴 㥵 㥶 㥷 㥸 㥹 㥺 㥻 㥼 㥽 㥾 㥿 㦀 㦁 㦂 㦃 㦄 㦅 㦆 㦇 㦈 㦉 㦊 㦋 㦌 㦍 㦎 㦏 㦐 㦑 㦒 㦓 㦔 㦕 㦖 㦗 㦘 㦙 㦚 㦛 㦜 㦝 㦞 㦟 㦠 㦡 㦢 㦣 㦤 㦥 㦦 㦧 㦨 㦩 㦪 㦫 㦬 㦭 㦮 㦯 㦰 㦱 㦲 㦳 㦴 㦵 㦶 㦷 㦸 㦹 㦺 㦻 㦼 㦽 㦾 㦿 㧀 㧁 㧂 㧃 㧄 㧅 㧆 㧇 㧈 㧉 㧊 㧋 㧌 㧍 㧎 㧏 㧐 㧑 㧒 㧓 㧔 㧕 㧖 㧗 㧘 㧙 㧚 㧛 㧜 㧝 㧞 㧟 㧠 㧡 㧢 㧣 㧤 㧥 㧦 㧧 㧨 㧩 㧪 㧫 㧬 㧭 㧮 㧯 㧰 㧱 㧲 㧳 㧴 㧵 㧶 㧷 㧸 㧹 㧺 㧻 㧼 㧽 㧾 㧿 㨀 㨁 㨂 㨃 㨄 㨅 㨆 㨇 㨈 㨉 㨊 㨋 㨌 㨍 㨎 㨏 㨐 㨑 㨒 㨓 㨔 㨕 㨖 㨗 㨘 㨙 㨚 㨛 㨜 㨝 㨞 㨟 㨠 㨡 㨢 㨣 㨤 㨥 㨦 㨧 㨨 㨩 㨪 㨫 㨬 㨭 㨮 㨯 㨰 㨱 㨲 㨳 㨴 㨵 㨶 㨷 㨸 㨹 㨺 㨻 㨼 㨽 㨾 㨿 㩀 㩁 㩂 㩃 㩄 㩅 㩆 㩇 㩈 㩉 㩊 㩋 㩌 㩍 㩎 㩏 㩐 㩑 㩒 㩓 㩔 㩕 㩖 㩗 㩘 㩙 㩚 㩛 㩜 㩝 㩞 㩟 㩠 㩡 㩢 㩣 㩤 㩥 㩦 㩧 㩨 㩩 㩪 㩫 㩬 㩭 㩮 㩯 㩰 㩱 㩲 㩳 㩴 㩵 㩶 㩷 㩸 㩹 㩺 㩻 㩼 㩽 㩾 㩿 㪀 㪁 㪂 㪃 㪄 㪅 㪆 㪇 㪈 㪉 㪊 㪋 㪌 㪍 㪎 㪏 㪐 㪑 㪒 㪓 㪔 㪕 㪖 㪗 㪘 㪙 㪚 㪛 㪜 㪝 㪞 㪟 㪠 㪡 㪢 㪣 㪤 㪥 㪦 㪧 㪨 㪩 㪪 㪫 㪬 㪭 㪮 㪯 㪰 㪱 㪲 㪳 㪴 㪵 㪶 㪷 㪸 㪹 㪺 㪻 㪼 㪽 㪾 㪿 㫀 㫁 㫂 㫃 㫄 㫅 㫆 㫇 㫈 㫉 㫊 㫋 㫌 㫍 㫎 㫏 㫐 㫑 㫒 㫓 㫔 㫕 㫖 㫗 㫘 㫙 㫚 㫛 㫜 㫝 㫞 㫟 㫠 㫡 㫢 㫣 㫤 㫥 㫦 㫧 㫨 㫩 㫪 㫫 㫬 㫭 㫮 㫯 㫰 㫱 㫲 㫳 㫴 㫵 㫶 㫷 㫸 㫹 㫺 㫻 㫼 㫽 㫾 㫿 㬀 㬁 㬂 㬃 㬄 㬅 㬆 㬇 㬈 㬉 㬊 㬋 㬌 㬍 㬎 㬏 㬐 㬑 㬒 㬓 㬔 㬕 㬖 㬗 㬘 㬙 㬚 㬛 㬜 㬝 㬞 㬟 㬠 㬡 㬢 㬣 㬤 㬥 㬦 㬧 㬨 㬩 㬪 㬫 㬬 㬭 㬮 㬯 㬰 㬱 㬲 㬳 㬴 㬵 㬶 㬷 㬸 㬹 㬺 㬻 㬼 㬽 㬾 㬿 㭀 㭁 㭂 㭃 㭄 㭅 㭆 㭇 㭈 㭉 㭊 㭋 㭌 㭍 㭎 㭏 㭐 㭑 㭒 㭓 㭔 㭕 㭖 㭗 㭘 㭙 㭚 㭛 㭜 㭝 㭞 㭟 㭠 㭡 㭢 㭣 㭤 㭥 㭦 㭧 㭨 㭩 㭪 㭫 㭬 㭭 㭮 㭯 㭰 㭱 㭲 㭳 㭴 㭵 㭶 㭷 㭸 㭹 㭺 㭻 㭼 㭽 㭾 㭿 㮀 㮁 㮂 㮃 㮄 㮅 㮆 㮇 㮈 㮉 㮊 㮋 㮌 㮍 㮎 㮏 㮐 㮑 㮒 㮓 㮔 㮕 㮖 㮗 㮘 㮙 㮚 㮛 㮜 㮝 㮞 㮟 㮠 㮡 㮢 㮣 㮤 㮥 㮦 㮧 㮨 㮩 㮪 㮫 㮬 㮭 㮮 㮯 㮰 㮱 㮲 㮳 㮴 㮵 㮶 㮷 㮸 㮹 㮺 㮻 㮼 㮽 㮾 㮿 㯀 㯁 㯂 㯃 㯄 㯅 㯆 㯇 㯈 㯉 㯊 㯋 㯌 㯍 㯎 㯏 㯐 㯑 㯒 㯓 㯔 㯕 㯖 㯗 㯘 㯙 㯚 㯛 㯜 㯝 㯞 㯟 㯠 㯡 㯢 㯣 㯤 㯥 㯦 㯧 㯨 㯩 㯪 㯫 㯬 㯭 㯮 㯯 㯰 㯱 㯲 㯳 㯴 㯵 㯶 㯷 㯸 㯹 㯺 㯻 㯼 㯽 㯾 㯿 㰀 㰁 㰂 㰃 㰄 㰅 㰆 㰇 㰈 㰉 㰊 㰋 㰌 㰍 㰎 㰏 㰐 㰑 㰒 㰓 㰔 㰕 㰖 㰗 㰘 㰙 㰚 㰛 㰜 㰝 㰞 㰟 㰠 㰡 㰢 㰣 㰤 㰥 㰦 㰧 㰨 㰩 㰪 㰫 㰬 㰭 㰮 㰯 㰰 㰱 㰲 㰳 㰴 㰵 㰶 㰷 㰸 㰹 㰺 㰻 㰼 㰽 㰾 㰿 㱀 㱁 㱂 㱃 㱄 㱅 㱆 㱇 㱈 㱉 㱊 㱋 㱌 㱍 㱎 㱏 㱐 㱑 㱒 㱓 㱔 㱕 㱖 㱗 㱘 㱙 㱚 㱛 㱜 㱝 㱞 㱟 㱠 㱡 㱢 㱣 㱤 㱥 㱦 㱧 㱨 㱩 㱪 㱫 㱬 㱭 㱮 㱯 㱰 㱱 㱲 㱳 㱴 㱵 㱶 㱷 㱸 㱹 㱺 㱻 㱼 㱽 㱾 㱿 㲀 㲁 㲂 㲃 㲄 㲅 㲆 㲇 㲈 㲉 㲊 㲋 㲌 㲍 㲎 㲏 㲐 㲑 㲒 㲓 㲔 㲕 㲖 㲗 㲘 㲙 㲚 㲛 㲜 㲝 㲞 㲟 㲠 㲡 㲢 㲣 㲤 㲥 㲦 㲧 㲨 㲩 㲪 㲫 㲬 㲭 㲮 㲯 㲰 㲱 㲲 㲳 㲴 㲵 㲶 㲷 㲸 㲹 㲺 㲻 㲼 㲽 㲾 㲿 㳀 㳁 㳂 㳃 㳄 㳅 㳆 㳇 㳈 㳉 㳊 㳋 㳌 㳍 㳎 㳏 㳐 㳑 㳒 㳓 㳔 㳕 㳖 㳗 㳘 㳙 㳚 㳛 㳜 㳝 㳞 㳟 㳠 㳡 㳢 㳣 㳤 㳥 㳦 㳧 㳨 㳩 㳪 㳫 㳬 㳭 㳮 㳯 㳰 㳱 㳲 㳳 㳴 㳵 㳶 㳷 㳸 㳹 㳺 㳻 㳼 㳽 㳾 㳿 㴀 㴁 㴂 㴃 㴄 㴅 㴆 㴇 㴈 㴉 㴊 㴋 㴌 㴍 㴎 㴏 㴐 㴑 㴒 㴓 㴔 㴕 㴖 㴗 㴘 㴙 㴚 㴛 㴜 㴝 㴞 㴟 㴠 㴡 㴢 㴣 㴤 㴥 㴦 㴧 㴨 㴩 㴪 㴫 㴬 㴭 㴮 㴯 㴰 㴱 㴲 㴳 㴴 㴵 㴶 㴷 㴸 㴹 㴺 㴻 㴼 㴽 㴾 㴿 㵀 㵁 㵂 㵃 㵄 㵅 㵆 㵇 㵈 㵉 㵊 㵋 㵌 㵍 㵎 㵏 㵐 㵑 㵒 㵓 㵔 㵕 㵖 㵗 㵘 㵙 㵚 㵛 㵜 㵝 㵞 㵟 㵠 㵡 㵢 㵣 㵤 㵥 㵦 㵧 㵨 㵩 㵪 㵫 㵬 㵭 㵮 㵯 㵰 㵱 㵲 㵳 㵴 㵵 㵶 㵷 㵸 㵹 㵺 㵻 㵼 㵽 㵾 㵿 㶀 㶁 㶂 㶃 㶄 㶅 㶆 㶇 㶈 㶉 㶊 㶋 㶌 㶍 㶎 㶏 㶐 㶑 㶒 㶓 㶔 㶕 㶖 㶗 㶘 㶙 㶚 㶛 㶜 㶝 㶞 㶟 㶠 㶡 㶢 㶣 㶤 㶥 㶦 㶧 㶨 㶩 㶪 㶫 㶬 㶭 㶮 㶯 㶰 㶱 㶲 㶳 㶴 㶵 㶶 㶷 㶸 㶹 㶺 㶻 㶼 㶽 㶾 㶿 㷀 㷁 㷂 㷃 㷄 㷅 㷆 㷇 㷈 㷉 㷊 㷋 㷌 㷍 㷎 㷏 㷐 㷑 㷒 㷓 㷔 㷕 㷖 㷗 㷘 㷙 㷚 㷛 㷜 㷝 㷞 㷟 㷠 㷡 㷢 㷣 㷤 㷥 㷦 㷧 㷨 㷩 㷪 㷫 㷬 㷭 㷮 㷯 㷰 㷱 㷲 㷳 㷴 㷵 㷶 㷷 㷸 㷹 㷺 㷻 㷼 㷽 㷾 㷿 㸀 㸁 㸂 㸃 㸄 㸅 㸆 㸇 㸈 㸉 㸊 㸋 㸌 㸍 㸎 㸏 㸐 㸑 㸒 㸓 㸔 㸕 㸖 㸗 㸘 㸙 㸚 㸛 㸜 㸝 㸞 㸟 㸠 㸡 㸢 㸣 㸤 㸥 㸦 㸧 㸨 㸩 㸪 㸫 㸬 㸭 㸮 㸯 㸰 㸱 㸲 㸳 㸴 㸵 㸶 㸷 㸸 㸹 㸺 㸻 㸼 㸽 㸾 㸿 㹀 㹁 㹂 㹃 㹄 㹅 㹆 㹇 㹈 㹉 㹊 㹋 㹌 㹍 㹎 㹏 㹐 㹑 㹒 㹓 㹔 㹕 㹖 㹗 㹘 㹙 㹚 㹛 㹜 㹝 㹞 㹟 㹠 㹡 㹢 㹣 㹤 㹥 㹦 㹧 㹨 㹩 㹪 㹫 㹬 㹭 㹮 㹯 㹰 㹱 㹲 㹳 㹴 㹵 㹶 㹷 㹸 㹹 㹺 㹻 㹼 㹽 㹾 㹿 㺀 㺁 㺂 㺃 㺄 㺅 㺆 㺇 㺈 㺉 㺊 㺋 㺌 㺍 㺎 㺏 㺐 㺑 㺒 㺓 㺔 㺕 㺖 㺗 㺘 㺙 㺚 㺛 㺜 㺝 㺞 㺟 㺠 㺡 㺢 㺣 㺤 㺥 㺦 㺧 㺨 㺩 㺪 㺫 㺬 㺭 㺮 㺯 㺰 㺱 㺲 㺳 㺴 㺵 㺶 㺷 㺸 㺹 㺺 㺻 㺼 㺽 㺾 㺿 㻀 㻁 㻂 㻃 㻄 㻅 㻆 㻇 㻈 㻉 㻊 㻋 㻌 㻍 㻎 㻏 㻐 㻑 㻒 㻓 㻔 㻕 㻖 㻗 㻘 㻙 㻚 㻛 㻜 㻝 㻞 㻟 㻠 㻡 㻢 㻣 㻤 㻥 㻦 㻧 㻨 㻩 㻪 㻫 㻬 㻭 㻮 㻯 㻰 㻱 㻲 㻳 㻴 㻵 㻶 㻷 㻸 㻹 㻺 㻻 㻼 㻽 㻾 㻿 㼀 㼁 㼂 㼃 㼄 㼅 㼆 㼇 㼈 㼉 㼊 㼋 㼌 㼍 㼎 㼏 㼐 㼑 㼒 㼓 㼔 㼕 㼖 㼗 㼘 㼙 㼚 㼛 㼜 㼝 㼞 㼟 㼠 㼡 㼢 㼣 㼤 㼥 㼦 㼧 㼨 㼩 㼪 㼫 㼬 㼭 㼮 㼯 㼰 㼱 㼲 㼳 㼴 㼵 㼶 㼷 㼸 㼹 㼺 㼻 㼼 㼽 㼾 㼿 㽀 㽁 㽂 㽃 㽄 㽅 㽆 㽇 㽈 㽉 㽊 㽋 㽌 㽍 㽎 㽏 㽐 㽑 㽒 㽓 㽔 㽕 㽖 㽗 㽘 㽙 㽚 㽛 㽜 㽝 㽞 㽟 㽠 㽡 㽢 㽣 㽤 㽥 㽦 㽧 㽨 㽩 㽪 㽫 㽬 㽭 㽮 㽯 㽰 㽱 㽲 㽳 㽴 㽵 㽶 㽷 㽸 㽹 㽺 㽻 㽼 㽽 㽾 㽿 㿀 㿁 㿂 㿃 㿄 㿅 㿆 㿇 㿈 㿉 㿊 㿋 㿌 㿍 㿎 㿏 㿐 㿑 㿒 㿓 㿔 㿕 㿖 㿗 㿘 㿙 㿚 㿛 㿜 㿝 㿞 㿟 㿠 㿡 㿢 㿣 㿤

問1 文章中の空欄 1 に入れるのに最も適当な人名を、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① パウロ ② トマス・アクィナス ③ エレミア ④ イザヤ

問2 下線部⑧に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) ブッダは涅槃に至るためには正見、正思、正語、正業、正命、正精進、正念、正定という中道の実践がいかに大切であるかを説いたとされるが、これらの実践徳目をまとめて何というか。
- (2) ブッダの縁起説を深化させて『中論』を著し、「空」の理論を展開した人物を答えよ。

問3 下線部⑨に関連して、イエスおよびキリスト教についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① イエスは、ユダヤ教の律法主義を厳しく批判し、神はいかなる律法も人間に示していないと説いた。
- ② イエスは、正しく生きる者のうえにのみ神の愛は注がれるのであり、決して無差別平等に注がれるのではないと説いた。
- ③ キリスト教では、神の被造物である人間は、神と神が遣わした救世主を信じることによって救済されると考えられている。
- ④ キリスト教では、イエスの言行を記した福音書などを含む『新約聖書』のみを聖書と認め、ユダヤ教の聖典である『旧約聖書』は聖書と認めない。

問4 下線部⑩に関連して、中国の思想について、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 儒家の孟子は、為政者が力によって民衆を支配する政治のあり方を「霸道」として否定し、為政者の徳によって民衆の幸福を図る政治のあり方を理想とした。彼が理想とした政治のあり方を「霸道」に対して何というか。漢字2字で答えよ。
- (2) 次の文章中の空欄 A ～ D に入る語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

中国の社会に大きな影響を及ぼした儒学の一つに陽明学がある。陽明学の祖である王陽明は、朱子学の A の考え方を批判し、ものごとの正しい道理である理は、感情や意欲をもつ、生き生きとした人間の心の働きの中から生まれるとする考え方、いわゆる B を説いた。そして、王陽明は、理に従って情欲をおさえて心を集中させる C を重視した朱子学に対し、人間の心の奥底に生まれながらに備わる D に従って生きることを重視した。

- ① A 性即理 B 心即理 C 良知 D 持敬窮理
- ② A 性即理 B 心即理 C 持敬窮理 D 良知
- ③ A 心即理 B 性即理 C 良知 D 持敬窮理
- ④ A 心即理 B 性即理 C 持敬窮理 D 良知

問 5 下線部④に関連する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① イスラーム教の特質の一つは、聖俗を区別しないことにあり、神に仕える特別の階級としての聖職者の存在は否定される。
- ② イスラーム教徒は、信仰の共同体であるウンマを形成し、社会生活の様々な規則を定めたシャリーア（イスラーム法）に従って生活している。
- ③ 神の言葉を伝えたとされるムハンマドは、同時にこの世に神の国を実現させる神の子であると信じられ、神とともに日々の礼拝の対象とされている。
- ④ イスラーム教徒の義務とされる主要な五つの宗教的実践の一つに、富む者が貧しい者に対して資産に応じた施し^{しき}を行う喜捨が挙げられている。

問 6 下線部⑤に関連して、『旧約聖書』で、シナイ山においてヤハウェ（神）から十戒を授けられたとされる古代イスラエル人の指導者を答えよ。

問 7 下線部⑥に関連して、古代ギリシアの哲学者について、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 古代ギリシアの自然哲学者たちは、自然界の成り立ちについて考え、『万物の根源』が何であるかということを論じたことで知られる。彼らが探究した「万物の根源」のことを何というか。カタカナで答えよ。
- (2) 古代ギリシアの哲学者アリストテレスは、幸福（エウダイモニア）こそが人間にとっての最高善であると考え、それは純粹に真理を眺める理性の活動そのものを楽しむ

 的生活において得られると説いた。空欄

 に入れるのに最も適当な語句を答えよ。

問 8 下線部⑧に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) ソクラテスは、真の知に至るためには、善や美など人間の魂にとって最も大切な事柄を実は何も知らないと自覚することが重要であると説いた。こうした自覚のことを一般に何というか。4字で答えよ。
- (2) ソクラテスの弟子であるプラトンによれば、人間の魂には、真理の世界（イデア界）へ向かうとする知的欲求が存在する。こうした人間の魂のイデアへの憧れを何というか。カタカナで答えよ。

問 9 下線部⑨に関連して、中国の戦国時代には、数多くの遊説家が輩出し、自説の実現の場を求めて諸侯の間をめぐるっていた。そうした遊説家の一人である墨子は、儒家批判を行ったことで知られる。墨子は、儒家の説く仁をどのような愛であると考え、どのような愛を重視すべきと説いたか。50字以内で説明せよ。

問10 下線部①に関連して、人間はみな、宇宙を支配する理法のもとに生き、理性（ロゴス）を分有している点で、一つの世界に住む平等な同胞であると主張した人物にゼノンがいる。このゼノンを祖とするストア派は、宇宙の理法に従って生きる境地を理想とした。この境地を何というか。カタカナで答えよ。

2 次の文章を読んで、後の問い（問1～9）に答えよ。（配点 20点）

日本は、古来、外国思想を受容してきた。古くは中国・朝鮮半島から儒学や仏教を、近代以降になると西洋思想を積極的に取り入れ、それらは日本人のものの考え方に大きな影響を与えるようになった。ここでは近代以降の西洋思想の受容に注目し、その過程において、旧来の日本思想に対してどのような姿勢がとられたのかという点について概観してみよう。

まず、啓蒙思想家や自由民権運動の思想家について見てみよう。啓蒙思想の紹介に重要な役割を果たしたのが明六社であった。その同人であった福沢諭吉は、従来の封建的な価値観を否定するとともに、「東洋になきものは、有形において数学と、無形において 1 心と、此の二点である」と述べ、日本が西洋から学ぶべきものとして実学とともに 1 心を挙げた。また、自由民権運動の理論的指導者である中江兆民は、ルソーの『社会契約論』の翻訳・紹介などを通じて人権思想の普及に力を尽くした。彼らは、西洋近代思想を積極的に摂取し、個人^④の権利や自由など、西洋近代が生み出した価値観を日本に取り入れることを通じて、旧来の日本社会の封建的性格を打破しようとしたのである。こうした努力はやがて、臣民の権利を規定した大日本帝国憲法の発布、ひいては大正デモクラシーと呼ばれる様々な民主的な動きへと結実していく。

これに対して、明治期のキリスト者として知られる内村鑑三^①や新渡戸稲造は、西洋思想を旧来の日本思想に接合しようと努めたことで知られる。彼らは、自己に内在する日本人の伝統的な精神と、キリスト教という西洋思想の根底を流れる精神の狭間で葛藤を重ねながら、この両思想を結びつける道を選んだのである。また、西洋思想と東洋思想の融合を図りながら、新たな思想的地平を切り拓き、独自の思想を展開した思想家も現れた。例えば、西田幾多郎は、主観と客観を峻別する西洋の近代哲学を批判し、真の實在は、主客未分の根本的・直接的経験^⑧において現れると説いた。さらに、和辻哲郎^⑨は、西洋近代思想を深く理解しながらもそれに批判を加え、伝統的な日本思想を踏まえた独創的な倫理学を構築した。こうした生き方や主張は、その後の日本思想の展開に大きな影響を与えることになった。

このように西洋思想との出会いは、近代化を推し進める日本や日本人にとって、自らの拠って立つ基盤を問い直し再確認する契機となった。西洋思想の受容の仕方は様々であるが、いずれの思想家も初めて出会った西洋思想と真摯^{しんし}に向き合い、日本の現実や自己の内なる伝統的価値観などとの葛藤を経験しながら、それぞれの立場を確立していったといえよう。

問1 文章中の空欄 1 に入れるのに最も適当な語句を、漢字2字で答えよ。

問2 下線部③の明六社に集った(ア)西村茂樹と(イ)加藤弘之の思想についての記述として最も適当なものを、次の①～⑤のうちからそれぞれ一つずつ選び、番号で答えよ。

- ① 雑誌「国民之友」を刊行し、平民主義の立場から、それまでの欧化主義は貴族や官僚中心のものにすぎないと批判した。
- ② 新聞「日本」を創刊し、人々に、日本固有の伝統文化を保持しつつ日本国民としての自覚を深めるよう促した。
- ③ 『日本道德論』を著し、国家の基本を道德に求め、西洋哲学を取り入れつつも儒学に基づく国民道德の再生の必要性を説いた。
- ④ 当初は天赋人權説の立場をとったが、のちに『人權新説』を著して優勝劣敗の社会進化論へと移行し、自由民権派と論争した。
- ⑤ 『日本改造法案大綱』を著し、クーデタによって国家を改造し天皇と国民とを直結させるべきだと説いた。

問3 下線部⑥の福沢諭吉についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 主権在民や抵抗権を盛り込んだ私擬憲法「東洋大日本国国憲按」を起草した。
- ② 日本は同胞のアジア諸国と連帯し、欧米諸国に対抗すべきであるとする評論を発表した。
- ③ 『百一新論』を著し、数々の哲学用語を考案するなどの業績を残した。
- ④ 貧富の差などの不平等は、学問の有無によってのみ生まれるものであると主張した。

問4 下線部⑦に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 中江兆民は、その著作『三酔人経綸問答』において、国民の権利を恩賜的民権おんしと回復的民権の二つに区分した。これら二つの権利は、それぞれどのような性格をもつとされたか。両者の違いを、60字以内で説明せよ。
- (2) 中江兆民に師事し、のちに自由民権思想から社会主義へと自らの思想を深化させ、大逆事件では天皇暗殺計画の首謀者という嫌疑をかけられ、他の多数の社会主義者とともに刑死した人物を答えよ。

問5 下線部⑧に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 近代的自我の確立という問題と格闘した文学者に夏目漱石がいる。彼は晩年、我執を捨てて調和的な世界に身をまかせる境地を求めようになったといわれる。この境地を何というか。漢字4字で答えよ。
- (2) 近代的自我に目覚めた青年が世俗世界の日常を離れては生きられない現実直面し、諦念(レジグナチオン)に至る過程を描いた森鷗外の著作として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。
① 『破戒』 ② 『舞姫』 ③ 『明暗』 ④ 『貧乏物語』

問 6 下線部㉔に関連して、大正デモクラシーの理論的支柱となった吉野作造の主張で、主権の所在についてはあえて問わず、主権の運用のあり方を重視し、政治の目的を民衆の福利に置く考え方を何というか。漢字 4 字で答えよ。

問 7 下線部㉕に関連して、内村鑑三と新渡戸稲造は、ともにキリスト教を受容する基盤として、日本人の伝統的な精神を重視した。それは何か。漢字 3 字で答えよ。

問 8 下線部㉖のような経験のことを、西田幾多郎は何と呼んだか。漢字 4 字で答えよ。

問 9 下線部㉗に関連して、和辻哲郎についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 自由民権運動での挫折を経て、政治的現実としての実世界における自由ではなく、自己の内面的な想世界における自由の実現を求めていった。
- ② 天皇制の指導原理をだれも責任を取ろうとしない無責任の体系として断罪し、近代的な個の確立の必要性を訴えた。
- ③ 天皇のみに唯一の権威を認め、臣下の間にはなんら身分や区別の差を設けない一君万民論を説いた。
- ④ 人間はたんに孤立して存在する個人ではなく、また、たんに社会に埋没した存在でもなく、個人と社会との相互関係において生きる存在であると説いた。

倫理の問題は次のページに続く。

3 次の文章を読んで、後の問い（問1～8）に答えよ。（配点 20点）

近代の西洋で生まれた市民社会は、人間の自由と平等という理念のもとに、自立した個人が相互に関係を取り結ぶことで成り立つ社会である。しかし、現実の市民社会は、新たな不平等と不自由を生み出すなど、様々な問題をはらんでいた。

市民社会が比較的早く形成されたイギリスでは、17世紀の市民革命を経て、18世紀後半には産業革命期を迎えた。この時期における思想的課題は、諸個人の私益の追求が、どうすれば公益の実現と調和するかということであった。例えば、アダム・スミスは、各人の利己心に基づく活動が、神の「見えざる手」に導かれて社会全体の利益の増大をもたらすと考えた。彼がその根拠の一つとしたのは、人間には自分の行為を観察する「公平な第三者」の **1** を得ようとする道德感情が備わっている、という確信であった。これに対して、ベンサムは、市民社会の調和が自然にもたらされるとは考えず、私益と公益の調和を実現するための新たな原理を探求した。ベンサムが提唱した「最大多数の **2** 」という功利主義の原理は、普通選挙制の導入などを通じた民主的な社会改革を志向するものであった。ベンサムの功利主義は、19世紀の思想家 J. S. ミル に受け継がれたが、J. S. ミルがこれに修正を加えるなど、両者の思想には相違点も見られた。

他方、市民社会の形成が遅れたドイツでも、18世紀後半には、フランス啓蒙思想の影響を受けながら、市民社会の倫理が探求されるようになった。当時のドイツを代表する哲学者であるカントは、イギリス経験論と大陸合理論を批判的に総合した哲学を確立するとともに、人格主義の倫理を説いた。カントは、各人が互いの人間性を最大限に尊重し合う社会を「 **3** 」と呼び、市民社会の理想とした。しかし、ドイツ観念論を大成したヘーゲルは、カントの説く自由が、内面的・主観的なものにとどまる傾向があることを批判した。ヘーゲルによれば、真の自由は、主観的な道德と客観的な法との統一態としての人倫の中で実現される。彼は、家族・市民社会・国家という三つの形態をとる人倫のうち、独立した個人が各自の利益を追求する市民社会を「 **4** の体系」と呼び、人間同士の結びつきが希薄になった「人倫の喪失態」として批判した。そして、市民社会の抱えている様々な問題は人倫の最高形態としての国家において克服され、そこにおいてこそ真の自由が実現されると主張した。

このように、市民社会とそれを支える倫理についての捉え方は一様ではない。しかし、市民社会の形成過程で深まった人間の自由と平等をめぐる思索は、現代に生きる私たちにも様々な示唆を与えてくれるに違いない。

問1 文章中の空欄 **1** ～ **4** に入れるのに最も適当な語句を答えよ。

問2 下線部④に関連して、J. S. ミルの著作を、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 『自由論』 ② 『法の哲学』 ③ 『永遠平和のために』 ④ 『法の精神』

問3 下線部⑥に関連して、J. S. ミルのベンサムに対する批判として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 功利主義道德の真髓をキリスト教的な隣人愛に求めることは、現実離れた空論にすぎない。
- ② 私益と公益を調和させるために最も必要なのは、良心の内的制裁ではなく、強制力のある法律の制裁である。
- ③ 「社会」というのは一つの擬制（フィクション）にすぎず、実在するのは一人ひとりの個人である。
- ④ 人間の幸福をすべて快苦の量によって計算することはできず、幸福の質的な側面を重視すべきである。

問4 下線部⑨に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) デイドロとグランベールが編纂・刊行の中心となり、多数の執筆者によって当時の最先端の技術的・科学的な知識が紹介された出版物の名称を、漢字4字で答えよ。
- (2) フランス啓蒙主義の代表的思想家で、『哲学書簡』『寛容論』などの著作を通じてフランスの旧体制やカトリック教会の批判を行うなど、政治・哲学・歴史・文学など多方面にわたる活動で知られる人物を答えよ。

問5 下線部⑩に関連して、18世紀イギリスの哲学者で、『人間本性論（人性論）』を著し、一般に因果関係といわれる原因と結果のつながりは、ある出来事と別の出来事とが近接して起こることを人間が繰り返し経験するうちに成立した主観的な確信にすぎないとして、因果関係の必然性を否定した人物を、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① ロック ② ヒューム ③ バークリー ④ スピノザ

問6 下線部⑪に関連して、17世紀後半から18世紀初頭に活躍したドイツの哲学者ライプニッツは、世界は無数の分割不可能な実体から構成され、それらの実体が神の予定に従って調和を保っていると主張した。彼は、その実体のことを何と呼んだか。

問7 下線部①に関連して、カントの倫理思想に見られる主張として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 各人の意志の格率がつねに普遍的な立法の原理と一致するように行為しなければならない。
- ② 私たちの住む世界の内でも外でも、無条件に善と見なすことができるものは善意志のほかにはない。
- ③ 道徳法則は、例えば、「もし人から好かれたいならば、人には親切にせよ」という定言命法の形式をとる。
- ④ 人間は、幸福を求めるのではなく、幸福に値する生き方をするよう努めなければならない。

問8 下線部⑧に関連して、ヘーゲルの思想についての記述として最も**適当なもの**を、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 人間の知識は、神学段階から形而上学段階を経て、やがて実証的段階へと弁証法的に発展すると主張した。
- ② 世界史を、絶対精神が具体的な個人や民族の活動を通じて自らの本質である自由を実現していく過程として捉えた。
- ③ 「理性的なものは現実的である」と述べ、理性主義の立場からドイツの君主制を否定し、人民主権に基礎を置く共和制を理想とした。
- ④ 人間の認識は、感覚によって得られた経験的な「素材」を、理性が先天的な「形式」によって能動的に構成することで成り立つ、と主張した。

倫理の問題は次のページに続く。

4 次の文章を読んで、後の問い（問1～7）に答えよ。（配点 20点）

不合理な抑圧を受けず、だれもが平和のうちに共存する社会を理想とすることに異を唱える人はいないだろう。とはいえ、他者に対する差別や偏見は、なかなか無くならない。

差別の中には、差別に加担している本人、あるいはそれ以外の人々にも明確に意識されないまま、社会に深く根を下ろしているものもある。そうした差別は、不正であるとの明確な自覚がないだけに、反省され、改められることが難しい。例えば、日本のように文化的な同質性が比較的高いと考えられている社会では、「郷に入っては郷に従え」というルールが当たり前のこととされ、「郷に従わない」者への差別が正当化されることが少なくない。「郷に従う」ことによって民族的・文化的マイノリティのアイデンティティが傷つけられたとしても、それは従わせる側には意識されない場合が多いであろうし、「郷に従え」という暗黙の同化圧力に従わない者が排除されたとしても、それはむしろ、当然の報いであるとして遣り過ごされてしまうのである。

近年のグローバル化の進展の中で、国家の枠組みは次第に相対化してきたともいわれる。しかしその反面で、古くから言い伝えられてきた民族の歴史や文化的風土を振り返り、それを手がかりとして国民固有のアイデンティティを再確認しようとする動きが強まる傾向も指摘されている。注意しなければならないのは、民族的・文化的な同質性を意識し、国民の絆を強固にしようとする運動が、知らず知らずのうちに自分たちとは異質な他者を選別・排除する心理と結びつきやすいということである。上述の差別も、その心理と決して無縁ではない。

「自分が差別に加担することなど有り得ない」といった思い込みに陥ることなく、あえて差別や偏見を生み出す心理の特徴を理解していくこと、それが、見えにくくなっている差別や排除を取り除き、マイノリティの人権を守っていくための第一歩なのかもしれない。

問1 下線部③に関連して、国際的な人権保障や平和の実現をめざす次のア～ウの宣言や憲章・条約と、その内容に関する記述A～Cの組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、番号で答えよ。

ア ラッセル・アインシュタイン宣言

イ ユネスコ憲章

ウ 国際人権規約

A すべての人民は、自決の権利を有する。この権利に基づき、すべての人民は、その政治的地位を自由に決定し並びにその経済的、社会的及び文化的発展を自由に追求する。

B およそ将来の世界戦争においてはかならず核兵器が使用されるであろうし、そしてそのような兵器が人類の存続をおびやかしているという事実から見て、私たちは世界の諸政府に、彼らの目的が世界戦争によっては促進されないことを自覚し、このことを公然と認めるよう勧告する。

C 戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。相互の風習と生活を知らないことは、人類の歴史を通じて世界の諸人民の間に疑惑と不信をおこした共通の原因であり、この疑惑と不信のために、諸人民の不一致があまりにもしばしば戦争となった。

① アーA イーB ウーC

② アーA イーC ウーB

③ アーB イーA ウーC

④ アーB イーC ウーA

⑤ アーC イーA ウーB

⑥ アーC イーB ウーA

問2 下線部⑤に関連して、近代西欧社会には、「東洋」を自分たちとは正反対の後進的な他者と見なすことで、先進的・文化的な自己像をつくりあげる思考様式がある、と説いたパレスチナ出身の思想家を、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

① サイード ② フッサール ③ アーレント ④ カッシーラー

問3 下線部㉔に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 自民族や自国の文化を優れたものと考え、それ以外の文化に対して否定的・抑圧的・敵対的な態度をとる思想傾向を、一般に何というか。カタカナで答えよ。
- (2) 単純化・固定化・画一化されたイメージであるステレオタイプが、偏見・差別を助長することも多い。こうしたステレオタイプの見方の例として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。
 - ① 最近の若者はみな、昔の若者に比べて、目上の人間を敬う心に欠けている。
 - ② 体型的に^や痩せている人は、物事に対して神経質で、細かなことにこだわりをもつ。
 - ③ 人間の体力には個人差があり、男性より優れた体力をもつ女性もいる。
 - ④ 甘えと勤労意欲の低さは、フリーターに共通する内面的特徴である。

問4 下線部㉕に関連して、こうした同化を進めることとは対照的に、文化相対主義の立場から、国内にある複数の民族文化の共存を図る政策を推進するなど、異なる人種や民族がもつそれぞれの文化を積極的に認め、それらを互いに尊重し合おうとする立場を何というか。

問5 下線部㉖に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 日本において民俗学を創始したとされる柳田国男は、古くからの共同体の中に生きる一般の生活者として、日常の生活文化や民間伝承の担い手となった人々のことを何と呼んだか。漢字2字で答えよ。
- (2) 『古今和歌集』や『源氏物語』など日本の古典文学の研究を通じて、そこに表れている「もののあはれ」を文芸の本質と捉えるとともに、「よくもあしくもうまれつきたるままの心」にのっとって生きることが日本人本来の生き方であると説いた、江戸時代の国学者を答えよ。

問6 下線部㉗に関連して、日本人の伝統的な宗教観・倫理観・自然観などについての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 私心を去って神や共同体のために尽くし、それらに対して^{あざむ}欺き偽ることのない心が、「清き心」「^{あか}明き心」として尊重された。
- ② 『古事記』や『日本書紀』に描かれた^{あまてらすおおみかみ}天照大神は、万物の創造主としてこの世を支配する唯一神であった。
- ③ 祖先の靈魂は、死後、ただちに生者との交渉をもたない異界へと旅立ち、もはや子孫と交流することはないと考えられていた。
- ④ 四季の変化の中に、生き生きとした活力を感じ取ってきた日本人古来の心情は、のちに素朴な力強さを備えるものに美を見いだす幽玄の美意識へと高められた。

問7 下線部⑧に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 男女が互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会の実現を21世紀の日本社会を決定する最重要課題と位置づけ、そうした社会の実現を推進することを目的として1999年に制定・施行された法律を答えよ。
- (2) 政治犯をはじめとする「良心の囚人」の釈放をめざしたり、拷問や死刑の廃止を求めて活動し、1977年にノーベル平和賞を受けたNGO（非政府組織）の名称を答えよ。

5 次の文章を読んで、後の問い（問1～8）に答えよ。（配点 20点）

社会の変化とともに、「家族」のあり方も大きく変容している。とりわけ、家族を構成する夫婦の④関係、あるいは男女の関係については、労働や家事、育児など様々な場面で、対等な協力関係を築く時代を迎えている。

西洋においても日本においても近代以前の社会では、家が「生産の場」であり、女性も男性と同じく農作業や商売などの家業に従事していた。しかし、近代社会が成立して「生産の場」が家から工場や会社に移ると、次第に結婚した女性⑤は家にとどまって家事や育児に専従するようになり、やがて「男は仕事、女は家事・育児」といった性別役割分業的な意識が生み出された。

しかし、そのような性別役割分業的な意識は、次第に批判されるようになっていく。例えば、古くは、フランス革命期のグージュが、「人および市民の権利宣言」について男性の権利だけを記したものであると批判し、これを先駆として女性たちが社会に巣くう意識的あるいは無意識的な差別⑥に対して批判の声をあげるようになる。また、現代の日本では、男性の側から、固定した性別役割分業への批判が高まることもある。なぜなら、結婚後、妻に家事や育児のいっさいをまかせて会社人間になることを要求する環境は、女性のみならず男性にとっても非人間的だからである。厳しい経済状況が続く中、男性だけが家族を養う義務を背負うことにも限界があるという現実もある。

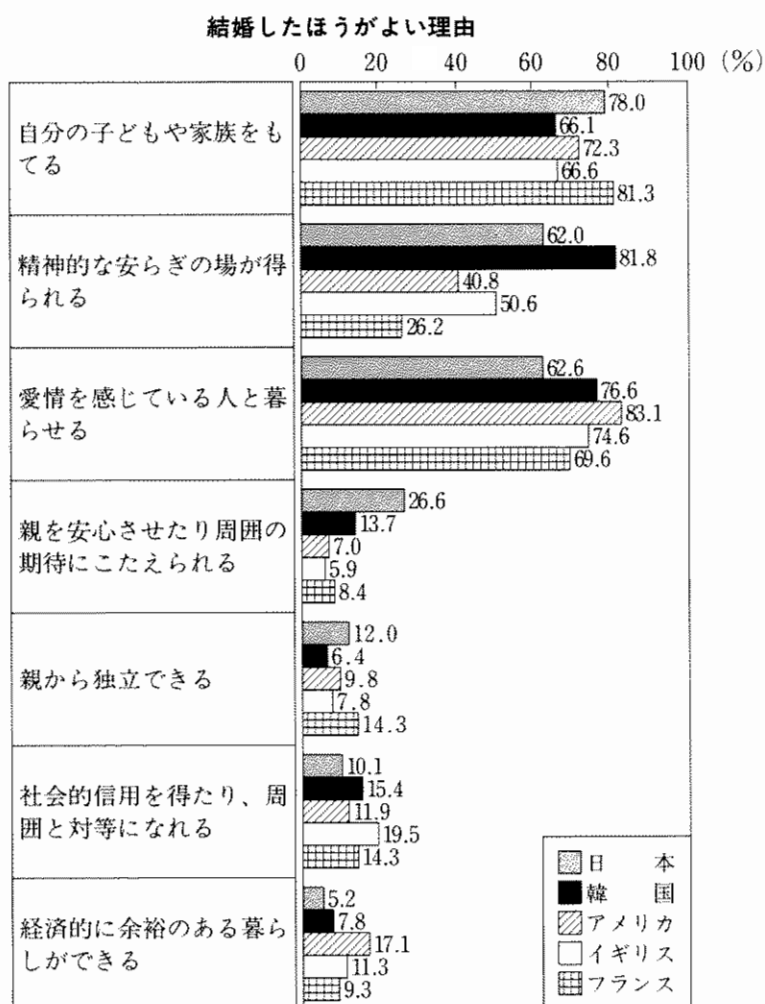
いずれにせよ、経済的に自立できない女性と、家事や育児ができない男性との不自由な共同生活は、男女どちらのためにもならない。それゆえ、決して普遍的とはいえない支配的な価値観を見直し、「家族」とは何か、どうしたら男女がともに人間らしく生きられるのかを考えることは、現代社会を生きる青年⑦にとっても他人事ではないだろう。

問1 下線部④に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 高齢者や障がい者などを特別視せず、すべての人々が地域社会の一員としてともに生活していくようにすることをめざす理念を何というか。カタカナ10字で答えよ。
- (2) 日本において、国民の相互扶助の考え方にに基づき、国民から徴収した保険料などを財源とし、公的機関によって一定の認定を受けた人に保健医療・福祉サービスにかかわる給付を行うための社会保険制度が2000年からスタートした。この社会保険制度を何というか。

問2 下線部⑤に関連して、一組の夫婦または一組の夫婦と未婚の子ども、あるいは父子・母子からなる家族を一般に何と呼ぶか。漢字3字で答えよ。

問3 下線部㉔に関連して、次の図は、「結婚した方がよい理由」について日本、韓国、アメリカ、イギリス、フランスの青年に尋ねた結果である。この図から読み取れることとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。



(注) 複数回答。日本、韓国、アメリカは、2007年11月1日時点で、イギリスとフランスは、2008年9月1日時点で、18歳から24歳までの青年を対象とした。

(内閣府「第8回 世界青年意識調査」(2009年)により作成)

- ① フランスの青年は、「自分の子どもや家族をもてる」と答えた者の割合が5か国の中で最も高い一方、「愛情を感じている人と暮らせる」と答えた者の割合は最も低くなっている。
- ② 日本の青年は、「親を安心させたり周囲の期待にこたえられる」と答えた者の割合が5か国の中で最も高い一方、「社会的信用を得たり、周囲と対等になれる」と答えた者の割合は最も低くなっている。
- ③ アメリカとイギリスの青年は、日本、韓国、フランスの青年に比べて、「愛情を感じている人と暮らせる」と答えた者の割合が高い一方、「精神的な安らぎの場が得られる」と答えた者の割合は低くなっている。

- ④ 日本と韓国の青年は、アメリカ、イギリス、フランスの青年に比べて、「経済的に余裕のある暮らしができる」と答えた者の割合が低く、また「親から独立できる」と答えた者の割合も低くなっている。

問4 下線部④に関連して、スイスの精神科医・心理学者であるユングが提唱した分析心理学における中心概念で、人間の無意識の深層に存在し、個人の経験を超えて人々に共有される先天的な無意識の領域のことを何というか。

問5 下線部⑤に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 『第二の性』の著者で、フェミニズムの立場から女性の解放を求めて闘った人物を答えよ。
(2) 大正時代の日本において、被差別部落の人々の地位向上と人間の尊厳の確立を目的として、西光万吉らによって結成された団体を答えよ。

問6 下線部⑥に関連して、次の文章中の空欄 **A** ～ **C** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑧のうちから一つ選び、番号で答えよ。

文化人類学者である **A** は、現実の個々人の言語使用のあり方は各人が無意識に身につけている言語システムによって支配され規制されているとする **B** の言語学の影響を受け、構造主義的な思想を展開した。彼は、未開社会の親族体系や神話の解明を通じて、『**C**』や『親族の構造』などを著し、その中で未開社会の人々がもつ「**C**」がその精密さや厳密性において近代の科学的思考に少しも劣らないものであることを明らかにした。

- | | | | |
|---|--------------|---------|---------|
| ① | A マーガレット・ミード | B ソシュール | C 野生の思考 |
| ② | A マーガレット・ミード | B ソシュール | C 栽培の思考 |
| ③ | A マーガレット・ミード | B クーン | C 野生の思考 |
| ④ | A マーガレット・ミード | B クーン | C 栽培の思考 |
| ⑤ | A レヴィ＝ストロース | B ソシュール | C 野生の思考 |
| ⑥ | A レヴィ＝ストロース | B ソシュール | C 栽培の思考 |
| ⑦ | A レヴィ＝ストロース | B クーン | C 野生の思考 |
| ⑧ | A レヴィ＝ストロース | B クーン | C 栽培の思考 |

問7 下線部⑧に関連して、現代の情報社会においては、著作権や意匠権、あるいは特許権など、精神的な創作努力の結果としての成果物に対する権利の保護が課題となっている。それらの権利を総称して一般に何というか。

問8 下線部⑨に関連して、アメリカの心理学者エリクソンは、青年期を、大人としての社会的な義務や責任の遂行を猶予されている期間として捉えた。こうした猶予期間のことを、彼は何と呼んだか。カタカナで答えよ。

